滿洲日報
夕刊
五月二十一日
(明治卅八年十月十二日第三種郵便物認可)

下級官吏の減俸には與黨も反對意見

三幹部、若槻首相と懇談

【東京廿日發】民政黨の幹部富田、山道三氏は十九日午後五時半首相官邸において若槻、安達、江木井上の四相と會見與黨側より三大整理殊に減俸問題を中心に昨今民情に動搖もあるかの如き言動をなすものもあるが、かゝる問題は早く決定し不安を除く要がある、政府の所見如何と質したるに政府側は

一、減俸問題はこゝ四、五日中に成案を得る方針で準備中で閣議決定次第與黨に諮る積りである
一、減俸率範圍等はその時相談したい

と答へ與黨側は更に

一、減俸と同時に産業發展のため何等か積極的の施設を考慮されたい
一、減俸は下級者には適用したくない與黨の意嚮であるからこの點考慮されたい

との希望意見を述べ七時會見を終つた

藏相、園公を訪問

【東京廿日發】井上藏相は二十日午前十時二十分駿河臺の本邸に西園寺公を訪問し行財税三整理の經過並に官吏減俸の已むなき事情を述べて公の諒解を求め十一時辭去した

遞信現業員も蹶起

各官業勞働組合と提携

【東京廿日發】鐵道省における減俸反對の烽火は同じく現業官廳たる遞信省にも波及し九萬五千名に達する雇員級、七萬八千名の傭人級は生活を脅威する大問題として減俸案に對する反對空氣濃厚なるものあり、既に遞信從業員により組織されてゐる遞友同志會は昨年實行豫算に因る整理に對し減俸絶對反對、人員整理反對、勞働強化絶對反對のスローガンを掲げて進んで來たが更に今回の減俸案に對し抗爭すべく二十一日執行委員會を開き具體方針を樹立したる上二十五日官業勞働總同盟、海軍勞働組合聯盟等の官業勞働一般各組合併合協議會を開催し徹底的に減俸反對のため邁進すると

減俸反對運動は服務規律に違反

◇…江木鐵相の意見

【東京二十日發】鐵道省の大槻文書、前田人事課長は十九日午後七時過ぎ首相官邸に來訪中の江木鐵相を訪問、省内の減俸反對運動の經過を報告するところあつたが右につき江木鐵相語る

今報告を受けたところだ、官吏諸君の立場には充分同情するがこの國家危急存亡の秋に當つては相當の犧牲は忍んで貰はねばならぬ、意見書とか陳情書とかを提出するといふ話は一向聞かぬが、官吏としてそんな振舞は出來るものではあるまい、恐らく一部の者の策動だと思ふがいよいよ反抗するとあれば官吏服務規律にも違反する譯だが今日そんな假定の上に立つて話をすることは出來ぬ

縮緬着物を止める程度

江木鐵相の談

【東京廿日發】減俸反對運動に關し江木鐵相は二十日正午語る

今回の減俸案は政府案として確定したものでないから今から騷ぐのはちと早計だ、また減俸したからとて五合の飯を四合に減らすこともあるまい、只細君の縮緬の着物を着てゐるのを止める程度でとゞまるであらう

社民黨聲明

【東京特電二十日發】減俸問題について社民黨は本部で十九日午後

臺灣の官吏反對電報

【臺北十九日發】官吏減俸の聲は本島官界に一大衝動を與へこれが反對氣勢漸次濃厚となりつゝある、この形勢を憂慮し木下總務長官は本日原拓相に宛て全國均一的な官吏減俸は已むを得ずとするも植民地加俸減額は官吏の生活上由々しき問題であり今は適當の時期に非ずと反對電報を發した、一方鐵工會は十九日午後臺北鐵道ホテルに臨時總會を開き官吏減俸反對決議をなしその旨若槻首相、井上藏相、原拓相に打電した

三時から中央執行委員會を開催し減俸反對聲明書を發表した

地方鐵道局も動搖

【東京二十日發】鐵道本省の動搖に促されて地方鐵道局現業員も二十日に至り果然動搖を見せて來た東鐵管内では小さなグループが諸所に出來て眞劍な相談を重ねてゐる、吉川新橋運輸事務所長は二十日午前十時形勢を憂慮し吉田東鐵局長を訪問し吉田局長は直に本省に驅付け大臣、次官と鳩首凝議するところあつた、中山大鐵局長は十九日夜大阪發上京直に江木鐵相に管内の状況報告坂口仙鐵庶務課長も上京した

第三區委員會決議

【東京廿日發】千葉、宇都宮、水戸各事務所運輸關係第三區現業委員會は二十日午前十時より丸之内東鐵集合所にて協議の上減俸絶對反對の決議をなした

遞信從業員會反對陳情

【東京二十日發】東京市内近郊京濱地方十九郵便局の遞信從業員四千人より成る從業員會は十九日夜神田松本亭に會合政府の減俸絶對反對の決議をなし更に二十日午前十時遞信局に波多野局長を訪問反對陳情をなしたが午後更に小泉遞相を訪問同樣の陳情をなした

裁判所書記連反對に決定

【東京二十日發】判事團に刺戟されて東京地方裁判所民事部書記連も減俸反對の氣勢を揚げることゝなり二十日午前五名の委員を擧げて東京地方裁判所刑事部、區裁判所、控訴院の書記全部の意見取纏めに着手し一兩日中に聯合協議會を開いて上司を通じ嘆願の形式で反對を表明することになつてゐる

退職賜金減額問題

大藏省一割五分乃至二割主張

鐵道省の交渉纏らず

【東京二十日發】二十萬の全鐵道職員が眞劍に憂慮してゐる退職賜金減額問題に關し鐵道省工藤會計課長は十九日午後大藏省を訪問極力減額の不可能なる所以を力說して折衝をしたが、大藏側の意見案外强硬で天引二割五分乃至二割の減額を主張し何等纏まらなかつたが、本問題の成行は殊に注目されてゐる

張學良氏はけふ南京を出發

【南京特電二十日發】張學良氏は一今朝フォード機で出發した、因に張學良氏夫人は昨夜南京發今朝上海に到着した

張學良氏の歸奉期

來月上旬ころ

張學良氏は南京から歸奉の途北平に立寄り副司令部の部署整頓を終へると共に山西の編遣問題、反蔣運動の切崩し策につき大體の政治的解決を決定し來月上旬頃歸奉するとみられる

長崎、上海經由電報交通部で檢閲

支那側、重光代理公使に通告

上海記者團絶對反對

【上海十九日發】交通部は外交部を通じ十六日覺書を以て昨日重光代理公使宛に海底線による上海發着電報は交通部より檢査員を派し一律に檢閲を行ふ大東、大北、太平洋商會各會社に對しては上海國際電信局より辦理すべく從つて長崎上海經由電報も同樣檢閲すべしと通告して來たので公使館は對策協議の結果慎重且つ合理的方法により問題解決に臨る事となつた、なほ前記三電信會社に對しては先週の旨を通告したが、三社は本年一月一日の新契約に違反するとて抗議した、しかし交通部は契約の如何に拘らず必要の場合は檢閲し公安を害し支那に有害な電報は沒收する旨を通じて來たが未だ檢閲は實行されてゐない、なほ右に關し當地日本記者團は臨時會議を開き絶對反對の決議をなし支那側の提議を拒絶すべしと公使館側に通ずる事となつた

塚本長官初巡視

けふ大連各方面を

滿洲官場、探題に就任して以來約三ケ月、議會や何やで管内の初巡視の隙暇もなかつた塚本關東長官は、二十日、旅順を振出しの初巡視第二日の旅を大連に來た、午前八時半、宮田秘書官帶同、水谷地方、屁子衞生の内務警務兩課長以下、安部警部、小原秘書課屬を隨へ、旅大道路を一路大連民政署に到着、九時四十分から應接室で辛島署長以下、庶務、地方、財務各課長を引見管内事務報告を聽取し民政署構内を一わたり巡視して同十一時十五分大連警察署に到り同署應接室に入り署長以下各主任を引見、石井署長の管内狀況報告を聽取して後、大連署内を詳細に巡視し、署の裏手にある留置場に入り、罪人留置の狀況を見て後十二時五分大連ヤマトホテルに入り晝食を攝つた＝寫眞は大連署に赴く長官(×印)

監視人を立たせて邦商の營業を妨害

ハルビンの支那稅吏

【ハルビン特電廿日發】ハルビン傅家甸支那稅務處は傅家甸の邦商に對し營業稅の支拂命令をなして來たがその實行を迫られた田中商店はこれを拒否したので十八日稅務處は二名の監視人を店頭に立たしめ支那人顧客にボイコットを强要しつゝあり、その報に接した日本總領事館は目下稅務處と交渉中である、その結果取敢ず監視人撤退に諒解成つたが十九日もなほ監視を續けてゐる、本事件は傅家甸邦商全部の利害關係たるのみならず、治外法權問題とも關連して今後の成行重大視されてゐる

萬福麟氏は張副司令出迎へと東北四省の政務打合せのため近く北平に向ふと支那側で傳へてゐる【奉天電話】

京阪旅日記（上）

用事を持つて旅行をしたのは數をかぞへられないけれど、漫然と旅行をしたことがまだ一度もない。そこで冬のうちから申し合せて、關西の旅を心掛け、やうやく實現したのが今月だ。同行の友は吉屋信子氏、新綠の五月は旅にふさはしい。暮れるのが遲くて、さうでなくてものどかな旅氣分を、一入のんびりさせられる。

大阪、神戸、須磨、京都、街の名は變つてゐるけれど、何處も郊外電車やドライブで、わけなくゆけるところばかり。東京はどこにゆくのにも遠くて、町をはなれてもゆくところが同じやうな武藏野でいやれ、さゝやきながら居眠りの上手な電車内の關西人をこの旅人二人もどかに眺めて居れむり氣分だ。

京の町は、いつになつても忘れられない、私の幼い強い印象の町。強いと云つても幼い時の記憶で、こころぐにぼかされた淡いものである。今では二哩五十錢の自動車が——京の町ばどこにゆくにも二哩以内のところが多い——盛に走つて居る。南禪寺の境内は、のりまきを大切に抱へて遠足に行つた幼い日のテルく坊主のにほひ、秘の頭の中に渦まかせる。

智恩院の山門——そこの石段に並んで腰かけて、うつした寫眞の中の友は、いまどこにどうやつて暮して居るのか、三年阪——淸水寺の下の急な坂で、轉ぶと三年のうちに死ぬと、どういふわけか、あたしたちは、おどかされて居た。そこを通るのがこわくてならなかつた。或る時滑つて膝をつき、ひざがしらをすりむいた。轉んだといふのかしらん、三年のうちに死ぬのかしらん、其晩恐ろしく眠れなかつたが、ひざのすりむき傷が癒ると、いつかそんなことは忘れる。仰いで見れば見るほど立派な三十年後のいまになつて、そこを自動車でらくく登るときふいとこのことを思ひ出した。

石氏の反蔣運動は疑問

石氏代表畢氏談

石友三氏の代表として遼寧の辦事處ハ整理閉塞した畢廣恒氏は十八日來奉し一日滯在の上十九日午前十時半奉天發列車で北平へ引還したが反蔣運動と石友三氏の關係につき語る

山西諸將としても赤馮系の武將としても張學良氏と關係深く、張氏の指揮により動いてゐるので特に反蔣運動に參加してゐるとは想はれない、張氏とは天津又は北平で會見するつもりだ、山西の編遣問題は張氏の北平歸還後解決するものと思ふ、なほ石友三氏と萬福麟氏は姻戚關係があると【奉天電話】

外交官をやめて北滿で事業家に

ウヱリントン・顧氏

南洋華僑の百萬長者を夫人にもつ元外交總長顧維鈞氏は東北四省の外交顧問になるとか露支正式會議全權になるとか色々な噂の種を蒔いたが、大事業家たるべく今度百萬元をポンと投げ出して黑龍江省内未墾礦山を採掘すべく先づ第一に甘河の炭礦に手を着け礦脈を調査中で附帶事業として牧畜等をも開始すると＝寫眞は顧氏＝【奉天電話】

軍餉二ケ月心配無し

商山西主席談

【北平特電廿日發】山西省政府首席商震氏は北平から現銀百五十萬元と紙幣五十萬元合計二百萬元を攜へて太原に歸り次の如く報告した

先づ百萬元を各軍の不渡軍餉の補助金に充てるが、二ケ月だけ軍餉の心配はない譯だ、殘り百萬元は山西省の金融整理費に充てる、山西の軍隊金融等一切の善後整理は張學良氏が北平に歸つてから重れて協議する考へである、右の二百萬元の内譯は張學良氏の斡旋で天津銀行團から借入れた編遣費借款百萬元と、英米煙草公司から前納せしめた卷煙草統稅六十萬元と、山西省が北平で持つてゐた預金四十萬元である、これを全部現銀に換へたかつたが百五十萬元だけしか出來なかつた、しかし五十萬元の紙幣も中國交通銀行の分であるから現銀通りに通用する、これで省當面の財政難は小康を得た次第だ、時局に對しては過日山西各軍將領連名で通電した通り張學良氏の命令に服從して和平擁護を維持するのみ、この點は張學良氏の主義を直ちに吾人の主義とする

郭、何兩局長赴奉

郭吉長、何四洮の兩局長は十九日

軍縮會議議長

ヘンダーソン氏當選

【ジュネーヴ十九日發】國際聯盟理事會は十九日の會議において明一九三二年二月開始さるべき聯盟主催一般軍縮會議の議長選擧を行つた結果滿場一致イギリス外相アーサー・ヘンダーソン氏を選出した、會議開催地は未だ確定しないが結局ジュネーヴに落つくものと見られる(寫眞はヘンダーソン氏)

張宗昌氏依然別府に滯在

別府にある張宗昌氏の再起は今まで數回に亘り蒸し返されくしてゐたが御當人の宗昌氏は案外呑氣に移り行く自國の情勢を他人事のやうに見てゐる、廿日入港うらる丸で宗昌氏部下承啓處長劉智鈴が第十二夫人義著(三)第廿三夫人素容(三)第十夫人瑞義(二)第十四夫人素娥(二)の四夫人と同行來連したが張宗昌氏の件に對しては「當分歸らない今動けばかへつて騷ぎに思はれ新聞に書き立てられるから」といつて歸國說を打消し來連の用件に關しては陰曆四月八日(五月廿四日)は旅順の張宗昌氏老母の生誕日なのでこれのお祝ひに來たものだと

來奉し兩局長は瀋陽に辦事處があり毎週來奉するのであるが、近く日支鐵道交渉の開始で一層用件增加し多忙であると【長春電話】

三浦内務局長上京

關東廳三浦内務局長は滿鮮輸送會議出席のため上島屬同伴二十二日うらる丸で上京來月歸任の筈

札蘭諾爾炭礦東支で買收

【南京特電廿日發】モスクワにおけるカラハン、莫德惠兩氏の協議は目下東支鐵道の買收方法について進められてゐるが專門委員胡世澤氏も到着したので近く專門委員會に移されることになつた、なほ東支鐵道は十三萬ルーブルで先づ札蘭諾爾の炭礦を買收することに決定したと

普通文官試驗合格者

過般施行された關東廳の普通文官試驗には地元滿洲乃至内地その他朝鮮、臺灣等より百十九名の受驗者あり筆記試驗に四十八名合格したが口述試驗で二十八名に落ち左記二十名の合格者につき十九日附三浦試驗委員長の名を以て發表された

松本嘉一、西辻定彥、後藤久夫、中島重雄、米田公夫、湯田泰藏、中尾義淸、加藤廣治、田中四朗、長谷川健治、岩水隆、小野忠重、吉田增巳、森猛彥、上野義雄、藤井英夫、三谷壽惣、橫田福治、小池義郞、近野仁太郞

製鋼所運動の經過報告

昭和製鋼所州内設置期成同盟會より上京し政府要路に運動して過般歸連した市會議員恩田熊諾郞氏は廿日午前十時から市役所會議室で各關係者へ運動の經過を報告した

人事

▲泉文三氏(關東廳警部) 閑院宮殿下を門司まで奉送の上廿日入港うらる丸にて歸連
▲神鞭常孝氏(滿鐵理事) 二十日上り旅客機にて上京
▲原田光次郞氏(貿易商) 同上福岡まで

茶壺

◇…六大學リーグ戰がやうやくファンの白熱的興味をよび出したと思つたら、果然、十八日の試合終了後における應援團の球場出入口におけるモップ的亂鬪が展開された。

◇…滿俱の中澤監督、ビッグ・ゲームにおける「亂鬪の群衆心理學的發生的根據」について語る

◇…スポーツ精神の上からは、まことに遺憾なことに相違ありません、審判は絶對不可侵であり理論としては、矢張り安部さんの「フエアー・プレイ」の精神に終始しなければならないでせう、然し實際は理窟通りに行かないので困ります。

◇…東京の新聞を見るまでは判りませんが、ボークでボークでないで八回後にある、審判が判りませんが、ボークでないで八回後に四十分間も揉み合つたといふことは滅多にないことです、要するにあの時の審判の判定は餘程異議申立の可能性が多かつたとみるべきです。

◇…ビッグ・ゲームと亂鬪團の因果關係より、寧ろ應援團の統制訓練が根本でせう、然しこれは平素如何にやつてゐてもいざ試合となると、選手も應援團も白熱的な昂奮にまきこまれ、モップ的本能を發揮します、これは理窟では理解不能です。

◇…然し、選手が昂奮しないやうな試合も駄目ですからね(寫眞は中澤監督)

赤げつと

支那あちこち……(4)

國枝史郞

上海て(一)

上海に於ける僕達の宿は西華德路の萬歲館といふのだつた。所謂日本人町にある日本人ホテル。立派な建物でもありサービスもよかつた。

此處の番頭さん野村德太郞氏に案内され私達はその夜ざつと上海の繁華な方面を見た。大馬路、四馬路等を見たのさ。

それらの町々へ行く迄の通を黃浦灘と云ふが、その通には臨分澤山の日本の會社銀行その他がある日本郵船、正金銀行、臺灣、三菱朝鮮、三井、住友等々の銀行や、日清、大阪、三菱等の汽船會社があるのさ。

が、こんな固苦い資本王國の建築物の紹介をしたつてつまらないと思ふから止めやう。

東洋一の貿易港、世界稀有の魔都「道德無」と云はれてゐる享樂と罪惡と、政治犯人の絶好の隱れ場所たる上海の夜景！おゝ友よ！どんなに僕は永年この都會の夜景に面會することに憧憬したことか！さうしてこの日漸く夫れに面會することが出來たのさ。その結果は何うであつたか？まづ東京のネオンサインよりも光度に於て強く色彩に於て複雜なこの都會のネオンサインの美觀を禮讚しなければならなかつた。さうして何の町へ行つても、卽ち、メンスツリート以外の町へ行つても、鼻を衝くばかりに澤山の人が出歩いて居るのに驚いた。しかも上海に於て[illegible]

[illegible]お、待つてくれに女のことを書かこまれ！さ、素敵だ！」と叫うれ。さうさも、ご魅力的のものさうして旅行記のところ、旅行を書いて、その他だの風景だのといふ事は可い加減に上海の女は[illegible]ふ方が賢明なのそこで上海の女[illegible]だよ。それも完程同じ型に[illegible]の型といふのは[illegible]くになるやうなのだ。

蛇角

◇學良さん夫妻[illegible]された……じやな[illegible]

◇野球事件は當然[illegible]れだけの暴動[illegible]當り前だが、ボ[illegible]の毒だ。

◇無産黨が減俸[illegible]す。零からの減[illegible]

◇司法官[illegible]ついで騷ぐ、司法官[illegible]接民衆に關係は[illegible]トライキは少々[illegible]突なんかされては[illegible]

◇腰の減つた政[illegible]に始めの意氣込[illegible]はもつと[illegible]か。尤も司法官[illegible]とはお斷りした[illegible]

（[illegible]）は、夜間は大方の[illegible]て商賣をしない[illegible]のに。

「晝間の上海[illegible]たご覽なさいま[illegible]今夜のやうなチ[illegible]くありません」

と野村氏は云[illegible]それは事實で[illegible]州、南京等を巡[illegible]歸り、晝の上海[illegible]見物した時、そ[illegible]飾りで無いこと[illegible]

一つは上海の[illegible]二百萬と稱され[illegible]ては少しく狹い[illegible]人出の猛烈さを[illegible]かもしれないが[illegible]時の印象だが、[illegible]會は、旅指物[illegible]飾されて居る[illegible]れば淺草の活動[illegible]場となウントコ[illegible]うな有樣なのだ[illegible]旅指物や看板が[illegible]如色的にあくど[illegible]和よく)彩色さ[illegible]正に氣の弱い[illegible]りさんなどは[illegible]つていゝれ。さ[illegible]町の人々の[illegible]丁稚から物を買[illegible]ら車夫から自動[illegible]警から交通巡査[illegible]老幼ひつくるめ[illegible]さてつもなく大[illegible]など概括的[illegible]書いたところ[illegible]よろしい、僕[illegible]の出來事を以下[illegible]にしやう。

減俸問題に對して滿鐵は靜觀主義
徐ろに善處する

世界恐慌による不況の深刻化は遂に我國に再度の官吏減俸問題をひき起し關東廳方面にも多大の衝動を與へつゝあるが、昭和五年度の營業實績において未曾有の減收を經驗せる滿鐵においても引續く不況と減收對策としての人員整理或は一般附帶給與の減額、減俸説等社外に種々の臆説が生むに至つたが、仄聞するところに據れば先週水曜日の定例會議以來神鞭經理部長の上京まで連日に亙つて開かれた滿鐵重役會議の意嚮としては目下のところ大體左の如き方針で社外一般の減俸問題其他の狀勢に處して行くことになつて居る、又社の高首腦部の意見としても滿鐵には滿鐵としての特殊事情があり減俸問題等の成行を徐ろに靜觀して然る後滿鐵の特殊事情に卽して具體的考慮をなすこと、するも決して運ばないとされ要するに滿鐵首腦部としては減俸問題に關する限り當分極めて自重的な靜觀主義に出でんとするものゝ如くである

獨自の事情と立場で臨む

滿鐵社員の給與なるものは決して一般に傳へられるが如き水準の高いものではない、特に社員の約三分二の多數を占むる雇員傭員級の給與は一般事業會社のそれと比較して良いとはいひ難いものである、更に半官半民會社としての特殊性のため好景氣時代だからといつて三井三菱等におけるが如く賞與其他に於て數十割の厚遇を受けるやうなことは絶對にない、たまたま目下官吏減俸問題が再燃し、一般事業會社でも經費節約のため人件費に手を觸れはじめたので滿鐵も同樣の意味で世間の注目を惹かんとしてゐるやうであるが、滿鐵には滿鐵獨自の事情と立場があり必ずしも輕々に社外一般の空氣に盲從してそれに合流する必要はない、勿論社業改善の見地よりする昨年來懸案の給與規程の合理化は考慮せればならぬがこれは全然別個的の問題であり滿鐵としては官吏の減俸問題その他の歸趨をみて徐ろに善處すべきであるといふのである

加俸半減には絶對に反對
民政署でも對策協議

官吏の減俸および加俸半減の飛電に關東廳の判任官連は十九日早くも善後處置を協議したが一方大連民政署の判任官連もこれが實現は官吏生活上の一大脅威であると爲し二十日午後零時半より各課各主任は各部員の意見を纏め寄々對策協議する處あつた、その結果本俸の減額は國家財政受難の時歇むを得ないとしても加俸の半減には絶對反對であるといふ結論を得、目的貫徹のため合法的手段として口頭を以て各課長および署長の手を經、政府要路に陳情して貰ふ事に決定した、卽ち當地官吏は赴任に際し加俸ある事に依つてのみ本俸の減額され且內地官吏に比較し昇給も遲れるのであるが、この上加俸を半減されるに於ては生活上の大脅威であると云ふのである、趣旨は早速み島署長に陳情されたが署長はまだ關東長官にこの旨取次ぐ事になつた

けふ來征した全福岡柔道軍

犯罪證據品を賣り飛ばす
東京裁判所の怪事件

【東京二十日發】東京三裁判所地下室に保管中の犯罪證據品が何時の間にか貴金屬類だけ現物と似ても附かぬ僞物とすり替られてゐると云ふ裁判所開設以來の奇怪事件が愛宕署刑事の手に依つて摘發され犯人として司法省、課(?)屬領置品監督主任東京地方裁判所檢事正の弟篠(?)ト重憲(五三)及同雇員證據品係松本良知(二五)の兩名が檢擧され十九日突如市ケ谷刑務所に收容された、事件發覺の端緒は去月末愛宕署の刑事が管內貴金屬店につき流質物調査中偶然中味無しの時計の側だけが二個賣られてゐることを發見內偵を進めた結果みぎ兩名がその位置を利用し證據品を賣飛ばしカフエー遊びに耽り上司の取調べのあつた場合は替玉を出して誤魔化してゐたものである、犯罪內容は頗る巧妙を極め事件重大性を帶ぶるので或は司法省高官の責任問題起らん

安奉線で列車妨害
犯人を嚴探中

十九日二十時十五分頃滿鐵線鳳凰城と高麗門の中間四十八キロ六三〇の地點附近一帶に渡つて枕木を傷け軌道上に石を置き列車顚覆を企てたらしい形跡歷然たるものあるを發見したが右は何者かが故意に列車妨害を計畫的に行はんとしてゐること明かなので守備隊及び警察は共力して目下附近支那人部落學校等について犯人嚴探中である

北寧線に地雷
柳河橋で發見

【天津特電十九日發】北寧鐵路柳河橋の下に重量百五十ポンドの地雷が埋められてゐたことが、十七日發見され奉天に搬ばれた、當局は目下犯人を嚴探中

脫脂綿を裝ひモヒを密造
沙河口署管內で發見

沙河口署衞生係りでは昨年五月建築した同署管內の市內雲井町十六番地福興降藥房製造工廠について數日前より內偵中であつたところ十九日午後二時に至り關東廳刑事課でもこれを探知し沙河口署司法係と協力のもとに疾風迅雷的に同工場を襲ひ工場內に居合せた近藤元衞(五〇)外四名を沙河口署に引致一應取調べの上留置した、右は昨年五月來脫脂綿製造を表面の事業としてモヒの密造を行ひ一ケ月約五百グラム入四十袋づつを製造して居たものゝ如く目下同署司法係では家宅捜査の際押收した藥品を衞生研究所に依賴して分析試驗中である

一家鏖殺の脅迫狀
要求額は廿圓

市內得勝街廿九雜貨商振記號こと王紹堂氏方へ十六日大連郵便局發送の消印ある邦文にて同家主人に宛て十九日午後二時より同九時までの間に星ケ浦南沙河口崖下に金二十圓を持參せよ、若しこの要求に應ぜない場合は貴家の惡事を暴露すると共に一家を鏖殺すると脅文句を並べた脅迫狀が舞ひ込んだので同家では大いに驚き小崗子署に保護を願出でたので同署では直に同時刻振記號の第二主人曲星元に私服刑事巡捕が假裝し金包みを持參して指定の場所に潛伏しこれを遠卷に警戒をなして犯人の出沒を待つたが同十二時に至るも遂に犯人は姿を見せなかつたので同署では引續き犯人嚴探中

娘が家出し滿洲へ女中志願
四人揃つて來連する

滿洲に金の成る木でもあると娘心の淺墓さから土地の豐州新報の女中入用の廣告に釣られて四人の娘が廿日入港うらる丸で無斷出奔遙々來連したところかねての手配により水上署員の手によつて取押へられた、陽氣で惱ましい春が驅かつたばかりでなく結局は內地の行詰つた世相を物語るもので一行は「營口の梅の家と云ふ飮食店で女中を入用と土地の新聞に書いてあつたゝで思ひ切つて來たのです」と固い決心の臍を示してゐた、四人の娘は大分縣大分市生家町の渡邊澄子(一九)友中藤子(一七)野尻なつ子(一九)佐藤義江(一七)でお互に諜し合せて營口から旅費を送つて貰ひ來連したものであるが、何がさて若い娘さん達、やれ巡査だそれ手配だの騷ぎ樣にすつかり氣を奪はれオドくしてゐたが取敢ず渡邊すみ子の沙河口居住の知人に一同を引渡し今後の處置を改めて相談する事となつた（寫眞は四人の家出娘が下船するところ）

精銳を撰りすぐつて全福岡柔道軍來る
十五名の應援團の人々も同行

來る二十四日午後一時より中央公園テニス、コートに於て擧行される對全滿洲柔道戰に出場する全福岡軍一行三十一名は佐村八段西六段に引率され十五名の應援團同行二十日入港のうらる丸で今尾關西有段者會幹事山田行正淺見淺一郎六段以下滿洲軍選手の多數出迎へを受けて元氣よく着連直に東鄕旅館に投じた、尙同船で全滿洲軍の選手として活躍を期待されて居る吉田雄助選手も着連した

陣容を語る　西六段

船も案外靜かでしたので一同元氣です、昨年全滿洲軍を福岡に迎へて運よく勝ちましたが今度はどうですか、福岡に來られた全滿洲チームは大抵滿鐵の方ばかりでしたが今度の全滿洲チームは滿鐵以外の方々も多數參加されて居り眞の全滿洲チームですから私達の方は到底

太刀打 出來ないでせう、その上稽古も昨年の樣に充分ぢやありませんし僅かに出發前一週間合宿稽古をしたに過ぎません、鬪將として大いに望みをかけて居た須藤金作君が東京で開催された大會で牛島君との試合に足をいためまして私達が出發する前日歸福しました出發間際でして話をすると飛行機で來るといふまでにしましたが飛行機で來る事も出來ませんでしたが、私も出場するだらうと滿洲の方々が云はれますが關節をいためて居りますから出場しませんが、昨年柔道選手權大會の青年組に優勝した島井九段が同行出來なかつたところを無理矢理に來てもらひました、縣の方も非常に理解ありますし、福岡の人々はこの試合を非常に

期待し て居りまして出發の時の見送りなどは大變でした、九州日報、福岡日々なども記者を同行させると云ふ熱心さです、同行の十五名の應援團の人々は福岡の柔道ファンの人々です、三十一名と云ふ多數の選手を集めて參りましたが到底勝算はありません然し福岡の精銳をすぐつて來たつもりで居ります

縣人會歡迎會

當地福岡縣人會では二十日午後七時より扶桑仙館に於て全福岡軍の歡迎會を催す由會費三圓

六大學リーグ戰に危機

出場遠慮を明大側にのぞむ
ボークと決して慶應の勝ち
ゆふべの緊急理事會

【東京廿日發】十八日の慶明二回戰で捲き起されたボーク問題ならびに明大應援團暴行問題につき最後的決定を行ふ六大學リーグ緊急理事會は十九日午後八時五十分より東京會館に開會平沼副會長、內海顧問、蘆田理事長、竹光幹事以下六大學代表出席協議の結果、ボークに對する

審判の 決定は正當と認め從つて慶應の勝は正當と言ふに多數決で決定しついでルール改正の通告が不徹底だとの件は水掛論となるのでこの問題には觸れず暴行問題に關する協議に入つたが、明大側は遺憾の意を表し宜しく諒承を乞ふと申出で退席したので殘りて協議の結果この際明大から自發的に當分の間出場を遠慮する事を申し出て貰ふ事が最も穩當であると言ふに殆ど一致を見たので同十一時三十五分平沼、蘆田兩氏は明大の岡田、內海前野球部長岩本野球部長と別室で會見此の旨を

通告し たこれに對し明大側は更に協議の結果これは學校の內部的關係もあり廿一日一杯迄その回答を待つて貰ひたいと申出で理事會もこれを承認する事となつた、尙理事會は明大が自發的に遠慮せぬ場合はリーグの規定による事を申合せた

明大も脫退空氣
あす最後の態度決定

【東京廿日發】十九日夜のリーグ理事會に於て遂に明大の主張通らずボークと判定され十八日の慶明二回戰は明治の敗戰と決定されたが、明大はルール改正通知の不徹底を理由として飽く迄これに服從せぬ意向強く二十日野球部員及び應援團クラブの意向を聽取し上學校當局と打合をなし最後的態度を決定し廿一日中にリーグに回答する事となつて居るが、學校當局の意向は既報の如く强硬なるものあり明大のリーグ脫退の空氣濃厚となつて來た

ルール問題は斷然不承認
明大側から聲明發表

【東京二十日發】リーグ理事會散會後內海、岩本岡田氏以下明大關係者は協議の上左の如く聲明したボークに關するルール改正問題につき立教は一壘の場合のみを聞き一、三壘の場合は聞いてゐないと云つて居り又帝大は何等聞知してゐないと云つてゐる、一校でも通知漏れとなつてゐる限りこの改正は無效と認めざるを得ない、理事會に於てはボークと認める事につき徹底的に反對したが、多數決でボークと決定したのは遺憾に堪へぬ引責辭職を言明した、明大の暴行事件に對する處分に就ては如何なる措置も甘受するものであるがルール問題については斷然承認出來ぬこの問題に關する限り明大チームの自發的出場遠慮要求は遺憾ながら學校に對しても承認出來ぬ立場にあるので二十一日まで回答の保留を懇請した譯である

岡田監督辭任

【東京二十日發】明大岡田監督は十九日夜監督辭任の聲明をなした二十日辭表を提出する筈である

露支人婦女子の賣買を重大視す
國際聯盟委員一行

東洋における婦女子賣買狀況を視察のため派遣されて來た國際聯盟のジヨンソン一行代表は廿日午後三時半でハルビンへ向つたが、奉天滯在中臧省政府主席その他省會公安局長等の招待宴に臨み南市場の平康里を視察し檢察獄、貧兒學校、同澤女子中學等女子に關する一般教育方面を參觀し、ジ氏は一切の調査は視察中で申す程のことはありません、整理した上でないと發表することのできぬのは甚だ遺憾ですと語つたが、代表等の最も注意してゐる點は白系ロシア人の私娼及公娼の狀況、直隷、山東地方兵禍と災害で避難民が滿洲に移住し來り婦女子を賣買するが、之に對し官憲の取扱ひ方法及誘拐婦女子の有無等で白系ロシア人の公娼制度はハルビンにおいて公然認められてゐるので一行を驚かすことであらう、特にハルビン名物となつてゐるニッ、アーの狀況と支那官憲のこれに對する措置等が當然調査されるであらう【奉天電話】

櫻內商相成功傳

豆腐屋の賣子から苦心大奮鬪し遂に時めく大臣にまで出世した目覺ましい出世譚！講談倶樂部六月號

チフ(三〇)の情婦ミーラ(一九)殺害事件の際、その餘杖、喰つて胸部に全治三週間の重傷を蒙つたミーラの母親ナノヂヤ(三〇)は廿日午前十時ごろ大連署高等係に出頭柴田通譯の許にその後の狀況を申立てるところあつたが、ナアジヤは情夫アサリの爲めにその娘を奪取られ、その上重傷迄負はされたのみか自分が生活の杖柱と賴む娘ミーラを殺されて、今後の生活にも困る事情もあり大連署千葉司法主任も同情して今後の身の振方を考慮し犯人アサリに圖りアサリの貯金約千圓の內六百圓をナアジヤに與へ、尙入院料もアサリが支拂ふことゝなつたが娘を殺されて悲嘆のドン底に沈んだ母親ナアジヤは近くハルビンへ歸るといつてゐた

加害者から六百圓
露人殺母親に

去る四月六日夜山縣通り喫茶店シヤノシヤン前で演ぜられた情痴に狂ふロシヤ青年アサリ・レエオン

けふ締切の關東州庭球大會
既に參加チーム五十組

滿洲庭球界の年中行事の一つとして每年庭球ファンを熱狂せしめて居る本社主催の關東州內庭球大會は愈々來る二十四日午前九時より北公園コートに於て擧行されるがすでに參加申込チーム五十組の多數あり愈々本日を以て締切ることゝなつた、參加希望者は至急本社事業部宛申込まれたし尙本社は左記斯界の權威諸氏に當日の審判を委囑することゝなつた

審判長渡部滿業氏▲審判員湯目文雄氏、石村彥藏氏、黑澤忠治氏、笠原謙三氏、樋口茂氏、松本源藏氏、溝口荒吉氏、山上謹一郎氏、山田兼松氏、三科五郎氏、鷹原榮六氏、笠原靜治氏、林勝已氏、菊池悅雄氏、北爪美朗氏、印牧貢一氏、岡島吉氏、川原眞一氏

東支が退職手當に西洋風呂
枕木を貰ひ滿鐵へ賣込運動

【ハルビン特電十九日發】十七日哈爾濱滿鐵事務所宛にニコライ・ペトロウイツク・ヴエクリツチと云ふ元東支從業員より枕木賣込みの手紙が舞込んで來た、內容は自分はもと東支從業員であつたが、今回の整理で馘首になつた所がどうしても東支は退職手當の代りに枕木ならやるといふので、九千金留だけの枕木を受取つたが、どうにもこうにも始末がつかぬ、もし貴會社で入用なら一本いくらで、何本ほしいか知らせてほしい、九千留以上ほしいなら、他に友達が澤山枕木を抱へて困つてゐるのがあるからいくらでも用立てると云ふのである、東鐵が退職手當の代りに枕木を支拂つてゐる事は數ケ月前より行はれてゐるが、枕木の他、種々樣々なものを操出し中には西洋風呂を百ばかり貰つて往生してゐる、者もある金のはらへぬ東鐵の窮迫振りもさる事ながら金の代り枕木や西洋風呂をもらつてゐる舊東支從業員の存在は、何と云つても笑へぬナンセンスである

露人側の出場選手

來る六月十三、十四日兩日奉天に於て開催される滿洲體育奉天體育兩協會主催の奉天國際運動場開きに關し準備委員會では着々準備を進め在滿邦人出場者も略決定したが露人側出場選手は左記六名に決定した

▲アンフイノゲエノフ（圓盤投記錄四十四米）▲ソロトフインイロフ（走高跳記錄一米八二）▲ミハチレフ（棒高跳記錄三米六〇）▲シムスキイフ（短距離）▲コズロフ（中距離）▲チ（長距離）

連絡會議出席

本年度の內鮮滿連絡荷物事務打合會議は本月廿七日から三十日まで伊豫松山において開催、出席者は約八十名に上るが滿鐵本社からの出席者は：春驛貨物主任市瀨亮、安東驛貨物助役荒鐵之助、安東驛事務助役藏本十郞三氏に決定した尙議題は百數十件の多數に上るが何れも現場における事務上の打合事項だと

八日目取組

【東京二十日發】

綾浜（高登）	甲（寶川）
高ノ花（羽後響）	銚子灘（大和錦）
錦華山（剣嶽）	太郎山（古賀浦）
伊勢海（常盤野）	外ケ濱（大島）
鏡岩（雷ノ峰）	吉野山（若葉山）
肥州山（綾櫻）	信夫山（藤ノ里）
沖ツ洋（錦）	清水川（若瀬川）
武藏山（玉碇）	新海（出羽岳）
玉錦（和歌島）	幡瀨川（能代潟）
	大ノ里（天龍）

天氣豫報　二十一日

南西の風　晴一時曇

滿潮（午前零時／午後零時三十分）

干潮（午前五時四十分／午後七時十分）

暗流阿修羅館 (69)

生田蝶介

挿畫 藤井耕達

耳 (一)

「三十兩！」

前にも云つた通り、その當時の三十兩は、いまでの千圓にも千五百圓にも當る。ばかりでなく金さいふものは尊かつた。

二兩三兩の金で人の首を斬つてゐる彼等である。この二三年來、三十兩さまさまつた客はなかつたので、二人は一寸胸がどきどきした。

それにしても大將が逡巡してゐるやうな大物であるこさを思ふさどう返辭をしていゝかに迷つた。

(皆でかゝつて行つたら)

どのやうに強いか知らぬが、皆腕に覺えのあるものばかり集まつてゐる荒務組である。

(何、引受けちまへ！)

其所はまだ若いから血氣がある。

(三十兩だ！屹度皆も「やらう」さ云つてくれる)

さう信じてしまつた。大將に相談するまでもない。

「よろしい引受けた」

「引受けて下されたか。それは有難い。それではこゝに三十兩」

「いや、今でなくてもよい。成就してから首さ引換へに貰はう」

「いや、折角かうしてもつて來たものだからお渡しして置かう、受取つておいて下され。さもないさこれをまた持つてかへるさなるさ重くて困る。それに第一物騷千萬このやうに淋しくて暗い野の中をどうしてこれを持つて歸られよう是非さつておいていたゞきたい」

「どうしような」

「さうようなア、皆に話して見るか」

寺の中の二人は相談を始めた。なかなか稼業の都合に正直である。

「いや、そのやうに云はれるさますぐ置いて行きたくなる。お二人を信用して居りますから」

「この眞暗の中で、誰も見ずに信用が出來るかな」

「出來ます。さにかくこの金を受取つて安心させて下され、この金さへ取つていたゞけば、もう新左衞門奴の首を討ち取つてしまつたやうな氣がいたす。何卒お納めあれ」

「そのやうに云はれるなら貰つて置かう、しかし、これを貰ふさ同時に、どうしても討ち果さねばならぬ責任を負ふわけだな」

「お納め下されるか、やれやれ、これで肩の凝りが一度にされ申したあアあ」

さ上り框の男は大欠伸をした。

「では、ではお手渡し下されえ」

「それ、こゝにござる」

「何處でござるか」

さ、手さぐりに來る奴を、ひや・・りッさ風を切つたものが感じられるさ、

「わあッ！」

さ悲鳴！

つゞいて物の斃れる音がした。

「ややッ！」

さ驚きながら鎌首をもたげたらしい今一人の男の、抜かうさ一歩乘り出した胸板にぶつ・・・りッさ音がして刺さつたものがある。

「うむッ！」

暗にむッ！さ噎ぜるやうな血の匂が、急にあたりに擴がつた。

「何だ何だ！」

「何事だ！」

「どうしたんだ！」

「どうしたんだ！」

どやどやさ奥書院の方から縱側をつたつて來る荒くれた足音が近づいた。

そして、灯が、それさ一緒にちらちらさ庫裡の中へ映つて來た。

キネマと演藝

天野女史さ勘若孃 獨唱舞踊の夕

コロムビア・レコードでお馴染のアルト歌手天野喜久代女史及び藤間流舞踊名手藤間勘若孃を迎へ滿鐵社員俱樂部後援の下に來る廿三、四日の二日間協和會館に於て獨唱、舞踊の夕を開催する、勘若孃は本日入港うらる丸で來連し天野女史は廿二日朝飛行機で着連の豫定である尙會費は一圓であるさ

全滿洲ハーモニカ聯盟 愈よ組織さる

全滿を代表するに足るハーモニカの理想的合奏團を組織す可く村岡樂童氏、高津敏氏を始め永田彰男氏等は極力奔走中であつたが、此の程漸く全滿洲ハーモニカ聯盟を組織するこさゝなり本部事務所を大山通濱速樂器店内に置くこさゝなつた

同聯盟には初等中等研究の三部を置き毎週月、木曜日二回午後四時より西廣場滿鐵音樂會練習場に於て五月下旬より練習を始める筈であるが尙撫順、鞍山、安東、旅順に支部を置き大に斯道の發展に努力するさ

聲で苦勞する聖林の男女優 高聲でジヨンギル失敗

トーキーのなかつた頃の活動役者は單に顔の表情や身振りだけで一廉の名役者さなれたものだが今時はそれ丈では駄目だ。つまり聲が良くなくてはいくら顔が良くてもサッパリ艷消して之が爲めスクリーンから去られればならなかつた人も隨分多い。映畫監督にいはせるさ聲は低ければ低いだけ自然で且つ具合が良いさうであるである。其處で今ホリウッドに居る男女優は聲を低める練習で汗ダクダクの體である。卽ち高いソプラノはコントラルトにファゼットはバスに變へやうさいふのでホリウッドは竹藪に雀が入つたやうな騷ぎださか。このコツを知らずに最初のトーキーですつかり味噌を付けたのはサイレント映畫で有名なジヨン・ギルバート。彼氏の聲は餘り高過ぎるので此の失敗を見たのであるが彼はそれ以來一生懸命聲を低める練習を積んで最近ではやつさ鼻音性のバリトーンになつたので近く氏主演の發聲映畫で改めて御目通りするこさゝなつた。

日活さ松竹の合同バラエティが來る廿三日寶塚大劇場で公演される。翌廿四日は最初の松竹日活野球戰

▲……

帝キネの「ミス・大阪」の主演に當選した山本愛子は藝名を近松里子さつけた、これは大阪の生んだ大近松の作品唯一の幸福な大團圓、見る「蟻坂」から考へついたもの

▲……

マキノ御室撮影所の閉鎖で國太郎、智子以下時代劇俳優は名古屋で實演後撮影所が改造して時代劇製作する

▲……

日活吉例大作「荒木又右衞門」は果然好評で東京五封切館は一齊に二週續映する

▲……

東亞の無聲專出演から續々映畫女優になつた鈴村京子、今度は廣島行進曲「戀を知る頃」に出演してゐる【寫眞は廣島行進曲の京子】

文部省社會課では廿一日に映畫業者を招き懇談會を催すが、思想善導映畫に文部大臣賞授與の計畫がある

▲……

本社特選 新棋戰【其九】

平手 六段 △渡邊 東一

六段 ▲平野 信助

(圖は五七歩迄の局面)

△渡邊氏 持駒 ナシ

後手	先手
△五七銀	▲同 銀成
△同 金	▲四五桂
△三四銀	▲同 銀
△同 歩	▲二三玉
△三二銀	▲一四玉
△四五角	▲同 歩
△三三歩成迄にて渡邊氏の勝	

【土居八段總評】本局は双方正々堂々さ相懸り戰を用ひ平野君は中途稍變化を求める意味の下に銀を戰線に繰り出し攻勢的の方針を樹て、而して二枚銀を利用して中央より攻擊の準備を圖つた。▲其時渡邊君は少しも屈せず三筋より桂を利用して極力攻勢を採つた際、平野君は敵の三四歩打に對し同銀の手段を誤つた爲その銀の形を損じた傾きあるも然し敵の三筋よりの急戰は些か妙味に乏しく故に平野君は十分受け留める事を得面白い局面を生じた。▲中盤以下渡邊君 五五歩さ突き敵角の運用を妨げた際、平野君は三七歩打の輕手を用ひて應戰したのは頗る含みある方 であつたが以下角を犠牲 しての攻擊 逸し、二二角逃げの弱手を指した爲、俄に守勢に偏し、攻勢を採るに難き局面を生じたのは敗因である▲此時渡邊君は攻擊力の 足なるにも拘らず角、金、桂を巧に 用して善戰し敵を攻め切つたのは鮮かな指し振りである。

【萩原六段解説】平野氏の五桂は局面 利なるも最後の一戰に たのであるが、最早や絶對敗色あきらかさなつた。平野氏二三玉も已むを得ない、同玉では三五銀打で詰さなる。渡邊氏四五角切り、三三歩ナルにて、次に二三銀、一五玉、 四歩にて詰で受けなしである。本局は平野氏二二角が弱かつた爲め渡邊氏に巧妙に攻められて全滅したのである。

大連の財界はどう展けゆくか【6】

國際都市として社交娯樂機關の完備が必要

智に働けば角が立つ、棹に棹させば流される、理に走れば窮屈だ兎角世の中は住みにくい。住みにくければ住みよいところに移つて行くのが人情だ。大連は自由港である、そして交通の要衝に位する國際都市だ、上海のやうな自由都市ではない、而して娯樂機關や社交機關が完備して居ない、警察行政は充分に行届いて居るが、民衆の生活に潤ひをもたせ、所謂住み安い土地とするやうな施設には未だ缺けて居る。

◇

上海はこの點に於てある意味のユートピアである、有名な競馬は云ふに及ばず、例のグレイハウンド・レースから、大世界などゝいふ盛り場等々と娯樂機關が非常な發達を示して居る、社交機關にしてもさうだ、ダンスホールはもとより、茶館と云つてお茶を呑み、食事をしながら談笑の裡に商談をする設備もある、これなどは社交機關であると同時に商業機關であると云ふことが出來る、そして多くの企業的賭博經營も行はれて居る

◇

上海にしても、ハルビンにしても斯うした施設の發達が直接間接その地の繁榮を招來する上に多大の效果を齎したものである、國際都市を誇る大連にも斯うした施設が必要であらう、現在大連に於ける民衆娯樂機關は甚だ貧弱極まるものである、日本人の活動寫眞館が七個所、劇場が同じく三個所、寄席一個所、ベビーゴルフ場が二個所等々と云つた有樣だ、支那人側としてはより以上貧弱である、以前奥町に支那芝居があつたが建物が古くて建築取締規則に反するので改築命令が出て今では閉鎖され、僅かに小崗子に露天市場と支那人向活動寫眞館がある位に過ぎない。

◇

…娯樂機關と云つたら馬事思想普及並に馬匹改良を目的とすると云ふしかつめらしい效能書に對しては失敬に當るかしらないが競馬も一つの娯樂的機關である、最近關東廳當局が大連の競馬に福券附馬券の發行を認可したと云ふことは強ち競馬ファンだけでなく一般的にも結構なことで時代に目覺めた時宜を得た施設と云ふことが出來る假令その福券の金額が上海とは比較にならぬ程の少額であつても。

◇

大連には十數年前彩票と云ふものがあつた、一種の富籤で素晴らしく人氣のあつたもので當時餘程大きな財源になつて居たと云ふことだ、この彩票に就いては種々な悲喜劇やナンセンスがあるが兎に角運用の如何によつては結構なものである、市役所にでもこの發行權を與へて彩票から得た收益で市民の負擔輕減を計り戸別割なども最少限度に低減し更に失業者救濟支那難民救濟等種々な社會公益事業にもこれを振向ることにすれば非常に有意義なものとなるであらう。

◇

社交と娯樂を兼ねた機關としてダンスホールも必要である、茶館は社交以外に商業機關と云ふ意味に於て更により以上の必要がある、而して斯うした民衆的な社交的並に娯樂的施設が完備されて初めて大連市民の生活に潤ひが出來ひいては大連の發展を將來に約束づける一つの素因となるであらう。

◇

水清ければ魚住まず、大連をして日支人も外人も共に住みいゝやうな眞の國際都市たらしめることが爲政者のとるべき一つの方途である、法は運用によつて始めて生きるものだ、運用する人によつて法の活用も出來れば又法を死物たらしめることにもなる、大連を住み安い國際都市たらしめることは將來グレート大連を建設する上に於て必要な一つの要件である。

官吏減俸問題の響

浪速町筋だけでも二割方の賣上減とならう

『上つたり』と商店主連長歎息

愈々六月一日より實施されるものとみられてゐる官吏減俸案は全國的に激烈なるセンセイションを惹起するに至つたが、これに附隨して在外手當も半減されることになるので在滿官吏の月收入は事實上二割五分內外減となり、從つて大部分俸給生活者を主體とせる當地消費經濟界の受ける

影響は 頗る大きく、既に減俸の聲が擧がつてより各商店では大恐慌を呈してゐる、既に一昨年十月濱口內閣當時減俸案が世に出た時でさへ市內各商店の賣上高に鋭敏な反應をみたのでこれが愈々實施された曉には當然各會社に於いてもこれに追隨するに至らうからさらにだに現下の不況に喘いでゐる商店界は致命的な打擊を受けるだらう、右につき浪速町筋の某一流商店主は

減俸案 が實施されるとせばこの浪速町本通りだけの景氣を考へても二割方の賣上減となるでせう、今まで物價が下つただけ滿洲では購買力が未だ相當あつたので助けられて來たのですが、こうなれば購買力は激減しあがつたりでせう

と長歎息してゐる、金融界でも從來滿洲では比較的大きいものであつた預金が激減するものと觀て各銀行では既にこれに對して警戒してゐる

預金が減らう

楊井正隆銀行常務談

愈々實施の期に至つた官吏減俸問題の滿洲財界に及ぼす影響について楊井正隆銀行常務は語る

無論小賣業者には直ちに影響するだらう、併し官吏が減俸されても他の銀行會社では既に昇給を止めたり、賞與を減じたりして一割內外の事實上の減俸を行つてゐるから民間會社では直ぐこれに追隨することはないだらうと思ふ、銀行の受ける影響も無論大きく昨年邊りから減り始めた預金は益々減つて行くだらう、大たい滿洲では官吏で可成り預金をしてゐる者が多いが、減俸が實施されゝば預金の餘地は無くなるだらうし、又一般商人も上げが減じたら從つて預金も減つて來る筈だ、併し減俸の可否は兎に角として減俸の趣旨は消費節約にあるのだから購買力が減じ斯くの如き現象となるのもやむを得まい

減俸反對は私らが叫びたい

商店界視察から歸つた今中氏

かれてより內地一流都市商店界の視察中であつた浪速町區長今中良氏は廿日入港うらる丸で歸連したが「恐ろしく不景氣ですよ」と冒頭し官吏の減俸問題について語る

減俸問題はまだ私の內地に居る間はそれ程

具體的 になつて現はれて來てゐませんでした、矢張り減俸々々の聲だけはなかなか盛んで一般官吏は勿論、我々商家においてもすつかり恐慌を覺えてゐました減俸される人は言ふまでもありませんが減俸で一番打擊を受けるのは結局私達なんです、よく滿洲の商人は滿鐵社員相手が多いからそれ程購買力

減少 は來さないだらうと云ふ向もある樣ですが無持と云ふものは恐ろしいもので大連邊の購買力もグッと減つて來てゐるのです然るにこのうへ唯一の御得意の方々が減俸といふ事にでもなつたらやり切れませんよ、官吏諸氏の減俸反對前にむしろ

自分達 が叫びたい位です、東京大阪を約一ケ月廻りましたが正に世はデパート時代で小賣業者はみじめなものです、デパートも夫々競爭が劇しくその勉強ぶりも大したもので「如何にしてお客をさそるか」に腐心してゐます、それに今のところ顧客は高級品や粗末品を喜ばずつと大衆を標準にしたものが喜ばれてゐます

錢鈔取引人の營業稅決定

關係方面で不可解視

大連民政署の租稅法規解釋並に徵稅手續上には從來幾度か遺憾の點ありしが今回更に支那飲食店の格上げを爲すや、營業者の合理的異議申立てに逢ひ、窮地に陷つて妥協解決するが如き失態を演じたが今回更に錢鈔取引人の營業稅決定につき左の如き

態度を 採り關係方面より不可解視されてゐる、即ち從來取引人の營業稅は信託會社にて取引人の組合規約上定めてゐる手數料が十五圓を課稅標準として決定されたが、取引人の事實上の手數料は平均十圓に滿たざるため十圓を課稅標準とするやう每年異議の申立をなしたが當局においては容れなかつた、而して取引人組合においては今回右手數料を規約上でも十圓に改めたので本年度においては

十圓を 以て課稅標準とされたしと要望したが依然として容れられなかつた、其理由は終始一貫して取引人の實際手數料が十五圓に非ざることは認むるも右賣買のほか所謂呑行爲があるからこれを加算して十五圓の手數料ありたるものと認むるにあり、更に今回は十圓に規約を改めたるも實收において從來と大差あるものと思はれず、また租稅決定は前年度の業績によるとの

理由に よるものゝ如くである、然しこれが非を唱ふるものは

▲成程呑行爲が相當あるのは事實であるがそれはそれ自體に否定して課稅すべくかゝる手續を採れば假令へ從來より增稅となるも合理的であり已むを得ない、然るに全組合員を同一率により律するのは亂暴であり取引人中全然呑まないものや呑むも小額に過ぎないものに對しては

不公平 極まる次に今年度分も手數 十五圓を以て算 したのは元來租稅は前年度業績により決定するのによるといふもかくの如きは徵稅原則を曲解するも甚だしい、何となればかゝる原則は今年度課稅標準を樣 し難い場合の原則であつて取引人營業稅の場合は明かに十圓に値下げしてゐるのであるからこの原則に囚はれず當然 圓として課稅すべきである、なほ

呑行爲 は不法行爲なるが故に取引人において營業稅額を云々する資格なしといふ辯は稅務當局に關與すべきことである然るべき方面にて對策を講ずべくこれとそれとは自ら異つた問題である

中旬貿易

入超三百七十七萬餘圓

【東京廿日發】五月中旬に於ける主要十三港對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	三三、七六六
輸入	三六、一三八
合計	六八、九〇四
差引入超	三、七七二

海外材料不良で株と綿糸下落

一般見送りで市況閑散

最近米國財界の惡化からスチール株は釣瓶落しの慘落となり十八日遂に額面割れを演じ一九二四年七月以來の安値となつたが、依然として落潮熄まず十九日は九十八弗二分の一と新値を逐ひ、米棉の如きも十九日は現物九仙一〇と一九一五年以來の新値を報じ、更に長らく保合商狀にあつた倫敦銀塊も十九日現物十二片十六分の九と

低落を 示し、二十日海外材料は一齊惡化を報じたので最近低金利の後援と仕手關係から強調を辿つてゐた內地株式も二十日前場東新百二十一圓臺、鐘紡百七十七圓臺と前日に比し三四圓方の暴落を示した、更に大阪三品市場における綿糸も頃日來現品薄の強味から原棉市況の惡化も無關心に下値り頑強な商勢を示してゐたが二十日前場は

海外安 內地株安の環境不良に抗し兼れ各限共二三圓擱みの低落となり先物十一日限は遂に百二十圓臺割れを演じ當市は株式綿糸兩市場共先行不安に警戒し一般見送りの態度をとつたので市況閑散を極めた

輸入品統稅

大連でも徵收

ちかく布告されん

【上海特電十九日發】大連稅關においても輸入品統稅を徵收したき旨支那側より重光代理公使に交渉し來たので、重光氏は若しこれを拒絶せば輸入稅率を引上ぐるに過ぎない結果になるものと認め直にこれを承認した、近く大連においても輸入品に五種の統稅が課せられる旨稅關から布告されやう

安東附屬地でも統稅賦課か

我國は拒否の方針

滿洲紡績會社の統稅賦課問題に端を發し安東に於ても近く統稅問題の紛糾を豫想されるに至つた、即ち安東海關にも既に統稅專門の吏員が配置され近く實施すべく準備を進めて居るが海關側の主張に依れば附屬地の輸入品に對しても當然統稅を賦課しるを主張しつゝあるに對し日本側は附屬地內に支那國內稅の性質たる統稅の徵收を認めざる主張し殊に安東領事は我帝國の權益の上から在留邦人の利益の上から斷然拒否すべき態度を持し目下本省に向つて請訓中の模樣であるから附屬地內の輸入品に對し統稅を實施するが如き事あれば實力拒否に出る筈で事態は頗る重大化を呈して來た

大連商議代表 關東廳訪問

統稅問題について大連商工會議所の山口副會頭、高田友吉、奧田千之、寺田虎次郎の四氏は二十日午後零時三十分赴旅、關東廳に河相外事課長を訪問してセメント、綿糸布、麥粉の狀態について說明懇談するところがあつた

滿鐵新株の配當落取引

配當豫想年八分

大連五品取引所では二十日後場賣買の分より現物取引の滿鐵新株を一株に付き一圓二十五錢の配當落ち（二回配當五分年八分の割）として取引することになつた

大連海關長 認可督促

新輸出稅實施につき關東廳訪問

支那側の新輸出稅は來る六月一日より實施することゝなり、大連海關では去る十三日關東廳に對し告示の手續きをとつたが、未だその認可がないので大連海關長福本順三郎氏は十九日午後關東廳を訪問し、なるべく早く認可ありたき旨懇談するところがあつた、これに對し關東廳としては實施期たる六月一日迄には相當の日子があり、それ迄には何分の考慮をする旨回答したと

朝鮮取引所令 公布さる

【京城廿日發】十九日午前十時より總督府第二會議室に於て兒玉政務總監臨席の下に各局、部長會議を開いた結果正午に至り愈々取引所令は制令第五號を以て公布されたが主なる條項左の如し

一、會員組織なること
一、取引所の設立は朝鮮總督の免許を受けること
一、同種の物件を賣買取引する取引所は一地區一個所に限り設置することを得
一、免許年限は十ケ年
一、同一取引所に於て有價證券と米其他の商品の賣買取引を併せ行ふことを得ず

本令の施行期日は朝鮮總督之れを定む

京取、仁取は現營業期間滿了の日まで取引所の營業を繼續することを得、京、仁兩取は認可を受け合併することを得るも移轉はこれを認めず、なほ必要と認むるときは十ケ年の限り營業期間の繼續を許可することを得

日滿通信十年祝ひ

市內佐渡町日滿通信は來る廿七日創刊滿十年に相當するので同日午後六時より遼東ホテル太白樓にて有志を招待祝宴を張ると

黄塵

◇…濱口緊縮內閣の初期「減俸案」はサラリーマンの心膽を寒からしめたが仙石雷翁の引導に據つて晴天一碧、ヤレ安心と思ふたのも束の間赤復蒸し返さうと云ふのだ。

◇…世界的の赤字時代といふ財政難に若槻內閣も赤字に雖み出してこの減俸案、官吏は青くなつて騷ぎ出し妻君は赤くなる。

◇…それだけなら良いが下級官吏の減俸は飢餓線上に突落し地下運動に赤い勢ひを發散させる恐れあり。

◇…封建時代においてすら、白河樂翁や水野越前守式の政策は失敗したとある。

◇…六尺を三尺に切り詰める越中も大奥の赤い唇から洩れる怨嗟の聲と市井の赤い憤りに遂にその職を退いたといふ。

◇…財政の赤字を消すための減俸案が現內閣の前途を豫報する赤玉とならねばよいが。

市況（二十日）

特產

奥地の賣氣に大豆軟調

今朝の定期は大口は保安で寄高のあと奥地筋の賣物ありて引尻安となりは粕は南支筋の買ゝで強調を辿つた豆油は頃買多く區々保合を入れ高粱買氣引立ち強調を示した概して取引高も多かつた

定期喰合高（十九日帳入）（前日對比△印減）

品	喰合高	前日對比
大豆	四六五六車	△七三車
高粱	九七六車	△二二車
豆粕	二七六六千枚	△一〇千枚
豆油	三八九〇千箱	四〇百箱

錢鈔

材料益々惡く三圓臺割れ

今朝も海外銀塊は倫敦近物十二片十六分の九（十六分の五安）、同先物十二片二分の一（十六分の五安）、紐育二十七仙四分の一（八分の三安）、孟買四十二留比八分の七（八分の九安）と續落を傳へ、英米クロス八十六仙三十二分の十七（八分の三安）、米支三十二分の三安、米日四十九弗四十仙（同事）、滙申七十一兩四〇、滙豐六十九兩六五大洋百一圓三十錢、上海標金も續騰し高値は七百八十一兩をみせ、當市三圓臺を割

株式

內地株低落 當市も軟弱

北濱定期の前場寄は大株五十錢安、大新七十錢安、鐘紡一圓五十錢安、鐘新八十錢安、東新も三十錢安と軟弱を示し東京短期の東新も二三十錢安と軟化し當市の五品も二三十錢安と軟化したるに寄りアト內地の低落を傳へて八十錢安に引けた

錢株（保合）

▲東短前場 滿鐵新株 二十四圓五十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 五十九圓三十錢

埠頭在庫貨物

5月15日（單位噸）

品名	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	129,249.7	111,670.7
大豆 非混保	28,392.3	
白眉豆	856.9	
青豆	789.0	
豆合計	159,287.9	140,325.2
小豆	10,363.5	3,283.5
吉豆	1,415.5	2,674.3
高粱	22,885.4	2,831.8
包米	1,472.9	3,153.4
大米	995.1	94.1
小米	446.2	578.3
麥子		103.8
蕎麥	744.7	3,189.7
芝麻	76.7	72.0
大麻子	23.0	554.2
小麻子	507.4	2,595.6
蘇子	2,142.1	259.3
落花生	6,869.8	7,731.3
雜穀	1,705.5	1,899.5
豆粕	32,992.0	27,210.0
雜粕	1,967.1	1,725.3
獸骨	291.0	350.8
豆油	4,795.3	4,658.2
其他ノ油類		
麥粉	3,983.9	23,431.0
燒酎	1.6	82.6
セメント	2,510.0	832.6
鉄子	2,910.5	1,142.1

「富士」六月號は 此の顔ぶれ・此の傑作!

▲白髮鬼 恐るべき復讐鬼、其の名も恐ろし白髮鬼……江戸川亂歩

▲愛の戰車 不良外人に狙はれた可憐な少女今や絶體絶命……加藤武雄

▲賀川大明神 至誠任俠の名醫賀川玄悦の痛快極まる全生涯……渡邊默禪

▲散り行くスター 世間を騒がせた某俳優情死事件の眞相發表……近藤經一

▲栄冠の蔭に 愛と金との間に名投手涙の魔球は飛ぶ……野村愛正

▲大盗傳 健氣にも貧乏と闘ひ凡ゆる苦難を切開く兄妹……佐藤紅綠

▲愛憎秘又錄 美女の痴旅、山中に之を狙ふ若者! 一讀熱狂……三上於菟吉

▲戀ぐるま 美男と美女を繞る愛慾と劍の闘爭戰闘の夜嵐……吉川英治

▲壹萬圓物語 見よ! 確實に得らる一萬圓、合理的利殖祕訣……谷孫六

▲本能寺因縁物語 名棋士決死の棋戰に現はる、戰陣風雲の凶兆……池田桃川

▲心臓を狙ふ殺人魔 國際都市上海に突然現れた慘忍極まる殺人鬼……泉三郎

▲幽靈塔 奇絶! 壯絶! 幽靈塔の扉は正に開かれんとす……黑岩漁郎

▲人間石井林響 日本畫壇の巨匠、石井林響氏の涙の奮鬪物語……三浦樂堂

▲名妓色懺悔 花柳界はおろか到る處大評判の名妓告白記……市村くに

萬人熱狂 野球大座談会

野球――野球――今や世人の鋭い視力は悉く大學リーグに集まつて來た。優勝校は何處? 此際「リーグ戰」を繞る野球座談會」は正に萬人待望の的、實に凝視の焦點である。見よ! 評する人評さるる人、出席者は悉く斯界の王者、目下到る處で大評判!

更に此の外名篇傑作十數篇、而もタッタ五十錢(送料三錢)

到る所で引張り凧の大評判!

富士 六月号

東京本郷 大日本雄辯會講談社(振替東京三九三〇)

社説

一歩退けば二歩進む

偉大なる胃袋の支那　九分九厘までの支那

「支那の革命によつて生ずる雷火は、歐洲産業組織の爆藥に點火して、既にその徴候を表はして居る所の一般的恐慌を促進しこれが政治的革命を誘起することを今より豫期して差し支へない」……とエラク見たマルクスの支那。

「コミンテルンは未開地のブルジヨア民主運動(孫文の革命運動を指す)と一時的にのみ協同し得る。然し合同するのではない。無産運動は飽くまで最後には獨立する」……とレーニンの對支六化方針。

◇

之れらのマルクスとレーニンとを、數千年來傳統の支那の立體的、偉大なる胃袋は無精ちよく消化し盡し、白くもなければ赤くもなく、恰度それは過去に於て佛教を呑み、基督教を飲み込んだやうにである。

レーニンの最後の言葉である「革命の將　は如何、それはロシア、印度、支那の住民が世界人口の最大多數を占めて居るといふ事によつて　まつてゐる」……も支那の偉大なる胃袋の前には何物でもない。

諾西亞の立體的文化が……胃袋が……支那のそれに優つてゐない以上、レーニンの信條が支那を通貫し得ないのも當然である。

ただレーニンは支那に對する目ざまし時計だけの役には立つた。寧ろガンヂイのサチアグラハアーの方が、東洋的であり支那式であり、近い將來には何等かの方法と形式を變へて、支那の偉大なる胃袋に歡迎せらるべきものである。

◇

我々は支那のこの偉大なる胃袋、前に敬意を表するものであるが、悲しい哉その頑健なる胃袋に小さな穴があいて居ることを支那の爲めに悲しむ。

◇

「人間の力」を標準にしては「支那人の力」を計ることは出來ない。

埠頭の苦力を見よ、三人掛つても持てぬ物を、棒一本で易々と運ぶあの力、よし又力なくとも鍬一挺を持つて何代かかつても山を平地にするあの根氣、喰ふ米がなくば麥を、麥がなくば粟を、粟がなくば高粱を、高粱がなくば草の根を、水を飲んで生きて行く力、而も愈々となればはずにさへ居るが何生の樣かれらう限は生々として居る。

汚いものの集りの樣に見られながら世界到る處南京街を作り長いきせるで臭い烟を吹いて歩き、これが俺れの國服だと言はぬ許りに支那服で押通す自尊の力。

◇

世界は　戰を條約にするべく大努力して居る最中に、年中動亂相つぎ、尚國は亡びざるのみならず、却而國權と領土とを恢復してゆく力。

◇

斯　觀じ來ると　その　結論は「支那及び支那人が世界を征服する」といふことになる筈であるが、然し世界はまだ支那及び支那人に征服されて居ないのである。

それは何故であらうか

◇

支那及支那人の偉大なる胃袋の一端には小さな穴があいて居る。

支那及支那人は「九分九厘までの國」であるからである。上る時は旭日昇天の勢ひを示すが、常に九分九厘で安心して　しまふ。それは數千年の歴史が示して居る。

他人が一歩を退けば、必ず二歩踏み進んで來る。そして九分九厘で自滅する。

法權交渉、滿洲問題、日支交渉等々、我等は今一先退いて居る。支那は二歩も、三歩も踏み出して居る。

我等は支那が自から功を一簣に缺くのを待つのであらうか。我等は偉大なる胃袋の穴から破れるのを待たねばならぬのであらうか。

(最近の一日、星ケ浦の高臺、紫濃い春の海を眺めつゝ開かれた或る日の會合から)

萬難を排し全官吏の減俸斷行に突進

井上藏相と江木鐵相の主張

愈反對を押切るか

【東京廿日發】政府は江木鐵相主査の下に異常の決心を以て減俸案の調査を急ぎ速に實施の機會を狙つてゐるが井上藏相、江木鐵相としては破綻に瀕せる國家財政の窮乏を救ふためには減俸の率は多少加減するとしても官吏全部に亘り雇員、傭員、現業員、巡査を問はず減俸をなす事が必要で上は總理大臣より下は給仕に至る迄一齊減俸の意向でこの減俸を實現せずんば内閣は倒潰の外なし今回は飽く迄之を斷行せんと意氣込んでゐるが既に鐵道現業員、裁判官始め各方面より猛烈なる反對の聲が揚つて居るから果して政府が此の反對を押切つて減俸を斷行し得るか或は此の問題重大なる政治的危機を招來するのではないか成行頗る重視されてゐる

下級官吏は考慮して減俸を斷行すべし

與黨政務調査會申合せ

【東京廿日發】民政黨は廿日午後二時半から本部に政務調査會を開き先づ補償生絲廿萬梱處分問題につき特別委員會の決議を承認政府に進言するに決し次いで私鐵整理維持對策委員を擧げる事を決定次いで減俸問題につき意見交換の結果滿場一致左の申合せをなし同六時散會した

一、政府は如何なる反對あるも減俸を斷行すべし但し下級吏員に對しては斟酌すべし

在外加俸の減額は考慮の必要がある

物價氣候その他の事情から

原拓相の意見

【東京廿日發】政府の官吏減俸額一案は朝鮮、臺灣その他外地官界に衝動を與へ臺灣では反對の口火を切り木下總務長官は十九日附原拓相に反對電報を寄せたが、右に對し原拓相は語る

官吏減俸に對しては外地官吏も内地の御附合をせねばならぬが外地は物價も高く氣候も惡くその他種々の事情を考慮せねばならぬから千遍一律に論ずる譯には行くまい、殊に臺灣、朝鮮等は特別に赤字を出してゐるのではないから加俸減額については相當考慮してやらねばなるまい

鐵道省代表が反對の陳情

青木次官に面談手交

【東京二十日發】鐵道省の減俸反對運動は二十日に至り愈々深刻化し遂に午後一時代表者四十名は青木次官に面談左の意見書を手交、江木鐵相に傳達方を依頼した

陳情書

我々鐵道職員が常に上下一致現業非現業の別なく鐵道の社會的使命の重大なるに鑑み薄給に甘んじ孜々として日夜其の職旨に精勵せる事は閣下の知らるゝ處にして昭和四年七月鐵道大臣御就任以來閣下は我々の生活狀態を諒察せられ數次の訓示中に於て職員の給與待遇の維持改善に力を致すべき旨を言明せられたり然るに最近新聞紙上傳ふる處に依れば政府に於ては近く官吏の減俸を斷行するの意ありと云ふ、我々の全く意外とする處なり減俸は左なきだに生活に餘裕なき我々の家計に殆んど死活の影響を與ふるものなる事は其の日常の生活が實證する所にして殊に傳へ聞くが如く現業非現業に分ち差別を設くるものとせばこれは鐵道業務が本省鐵道局事務所及び現業が渾然一體をなして遂行せらるゝの實情に悖り又例へ雇傭人は除外するとも我國有鐵道の中堅たる多數判任官及び夫れ以上の減俸を行へば直ちに能率の著しき低下を招來すべく鐵道の傳統的精神に反するものと云ふべしのみならず減俸は延いて退職賜金減額の問題に波及すべく此の點に關しても我々は杞憂の念を禁ずる能はず依つて閣下におかれて此の際これ等の事情を御賢察の上減俸の儀即時取り止めの事に取り計はるゝと同時に併せて速やかに退職賜金確保の方策を樹てられ我々をして安んじて業務に精勵するを得せしめられん事を懇願す

右陳情す

鐵道省及び東京鐵道局高等官一同(局長課長を除く)同判任官一同

鐵道大臣　江木翼閣下

一刻も早く善處必要

主腦部會議

【東京廿日發】江木鐵相に對して鐵道省内の減俸反對陳情書を手交し事の重大化に鑑み愼重善處を求めた青木次官は歸廳後首腦部會議を開いたが會議後首腦部は交々語る

全國に波及せる此の反對を無理に鎭壓しようとせばどう言ふ事になるか吾々は最早保證する事は出來ない、一刻も早く善處するのでなければ由々敷き事になるであらう

遞信從業員會も決議書を手交す

【東京廿日發】判任官をも包含する遞信從業員の全國的團體たる遞信從業員會、京濱地方代表者十九名は減俸反對のため廿日遞信省に小泉遞相を訪問したるも不在の爲午後二時より今井田次官と會見左の如き決議書を手交した、來る卅一日午後一時よりは淺草區役所に全國聯合大會を開催氣勢を擧げる事となり事態漸く全國的に波及の形勢となつた

決議

曩に吾れ等通信從業員の猛烈なる反對を押し切つて人件費三分減を斷行した政府は再び歳入減補塡を理由として吾等通信從業員の給料減額を斷行せんとしつゝあり國家の動脈たる通信事業に携はる吾等從業員の待遇は他に比し甚だ低率なり(中略)勞力の過重を形成し重ねて現業員の給料を減額せんとするは吾等をして益々生活苦惱内に投ぜんとするものであるかゝる結果は今後に於いて通信事業の能率を低下し從業員の思想を惡化せしむるものである故に吾等は玆に吾等現業員の給料の減額に絶對反對を表明すると共に政府當局の猛省をうながさんとするものである

必ずしも反對せぬ

渡邊法相談

【東京二十日發】首相官邸に於ける三大臣協議は一時間に亘り四時半終了したが、渡邊法相は左の如く語つた

司法部内としては必ずしも減俸に反對して居らぬ只問題は減俸をなす手續上異論反對は相當あるがそれは個々の問題であつて司法部全部が今直ちに政治的に反對運動を起す樣な事はないと思ふ

裁判所書記團も減俸反對に起つ

けふ省内で協議大會

【東京二十日發】判事團の減俸反對に刺戟され東京地方裁判所民刑兩部書記五十名も二十日午後四時反對運動の具體策を協議の結果二十一日大審院控訴院、地方裁判所、區裁判所、檢事局等全部の書記に通牒し二十一日午後四時半省内に減俸反對協議大會を開き雇員の主なるものも參加せしめ反對決議をなす事になつたが二十日の協議に於ては

一、右運動のため犠牲者を出した時は全員總辭職をなす

一、最後の手段として請願令に依り上訴する

その二つの申し合せをなした

外相と仙石總裁が時局の重要面談

對支問題を中心に

【東京特電廿日發】近來頓に健康を回復して來た仙石總裁は既に病室において社務を見得られるやうになつたが、二十日午前十時十五分幣原外相の來訪を受け病室において約一時間に亘り時局に關する重要面談を遂げた、幣原外相は行政、財政整理の内容、減俸問題等大體政府の方針を説明するところあつたが主として對支外交問題について用談したもの如くである、會見後外相は語る

仙石さんもだいぶ良くなつて結構のことと思ふ、今日の話は大したことでない、御見舞に來たのだから　打消してゐた、この調子ならば總裁は今後必要に應じて外部の人と漸次面談することゝなろうあらう鍋島秘書も近來なかく多忙の模樣である

滿鐵にも入電

幣原外相は二十日午前十一時より正午まで仙石總裁を訪問會談したと滿鐵にも入電があつた

身分保障の審査會組織大要

廿二日の閣議に附議

【東京廿日發】政府は近く官吏減俸並に定員減少のための定員令を改正する事になつたが、一面事務官の身分保障に關する官制を制定するに決し右官制案は十九日法制局の手を脱稿、川崎翰長は二十日午前十時安達内相と協議の結果若槻首相に案の内容を説明大體來る二十二日の閣議に附議決定の上樞府に諮詢奏請の手續きを採る事になつた、尚右官制々定と共に官制中の一條項となれる文官身分保障に關する審査會の規定をも勅令にて制定する筈で同時に樞府の諮詢を奏請するが右審査會の組織大要左の如し

一、審査會は會長一名とし總理大臣之に任ず

一、委員は内閣書記官長、次官二名、行政裁判所長、會計檢査院長、顧問官二名

一、審査會は事務官の休職に關し審査すると共に其の復活に於ても本審査會の決定を待つ

一、本審査會は内閣總理大臣の諮問機關たる事

一、經過規定として復活せる現任官吏には本審査會の規定を適用せず

委員は川崎翰長、窪田行政裁判所長、湯淺會計檢査院長、潮内務小原司法兩次官、顧問官二名は未

民政黨行政整理委員會

【東京二十日發】民政黨行政整理委員會は二十日午後一時半より本部に開會左の諸項を決定三時散會した

▲官業整理

一、遞信省の電話事業の民營化

一、八幡製鐵所の民營化

一、印刷局其の他官廳の印刷統制

▲官吏減俸、俸給令改正

一、高級者より逐次低俸

一、植民地加俸整理

一、初任給低下

▲恩給制度改正

一、恩給年限延長の低下

一、軍人小學教員に公　金を收めしむ

▲閣擴大

一、一般官吏公納金增加

一、文官任用令根本的改正、任用範

▲陪審裁判所整理

▲會計檢査院權限擴張、事前檢査實行

同成會は贊成

【東京二十日發】貴族院同成會は二十日午前例會にて官吏減俸は此の際已むを得ずと贊成意見を決定した

交友は反對

【東京二十日發】貴族院交友倶樂部は二十日午前例會を開き官吏減俸問題につき絶對反對の意見を決定した

小學教員代表陳情

【東京二十日發】全國小學校聯合教員代表十名は二十一日午前十時帝國教育會に參集協議の結果、午後一時半永田町官邸に若槻首相を訪問、教員に對し俸給未拂の苦痛を述べこの上減俸を實施されては一層生活の脅威を受け教育上にも影響する重大問題であるから篤と考慮され度しと陳情し更に現下學生の思想問題、小學校教育方針等につき種々意見を述べた

翰長、内相と懇談

【東京廿日發】川崎書記官長は二十日午前十時安達内相を官邸に訪問して地方官の身分保障案の内容を示し種々懇談を遂げた

廣東武力討伐方針

緊急軍事會議にて決定

【南京二十日發】蔣介石氏　廣東派を武力討伐するに決し昨夜軍部首腦部と緊急軍事會議を開き左の討伐方針を決定した

一、長江艦隊を總出動せしめ廣東を封鎖す

二、何應欽を討逆中央部隊前敵總指揮に任じ總指揮部を南昌より吉安に移し廣東を積極的に攻擊す

三、何成濬を討逆右翼部隊前敵總指揮に任じ總指揮部を湖南の衡州に移し何鍵軍を監視し且つ廣西軍の湖南進出を阻止す

四、張羅を討逆軍左翼前敵總指揮に任じ福建東部より廣東に進出せしめ中央部隊及び海軍の廣東攻擊を掩護せしむ

鎧袖一觸

蔣介石氏豪語

【南京二十日發】蔣介石氏は今次の廣東討伐には約十四個師二十萬を動員し一兩日中に南京及び漢口より前線に輸送する事になつたが蔣介石氏は本日

廣東、廣西の平定には一ケ月を要せず廣東軍の如き鎧袖一觸叩き潰す確信あり

と語つた

四川の各將領廣東に呼應

黨部の活動停止さる

【漢口二十日發】支那側に達した情報に依れば四川の各將領は廣東側に呼應し反蔣の態度を示し唯一の中央側たる劉湘氏も之に表面合流し既に代表を廣東側に送り四川各地の黨部の活動は一切停止された

陳氏、橫濱へ

【橫濱二十日發】この程神戸に上陸日本に亡命した前廣東政府主席陳銘樞氏は二十日朝神戸より橫濱に來着橫濱市山手町百八十四招保民氏方に落附いたが訪客の面會を絶對に謝絶してゐる

東支買收條件提議

ロシア側が支那に對し

【南京廿日發】外交部消息によれば東支鐵道買收に關する第六回露支會議にてロシア側は

一、買收は概算に依るや

二、買收金は一時拂とするや分割拂とするや

三、買收價格の査定方針如何

の三點を提議したので支那側は第七次會議にて回答することになつた

張學良氏天津へ

自邸に入る

【天津二十日發】張學良氏は本日午後二時飛行機で南京より來着フランス租界の自邸に入つた

軍費五百萬元を張學良氏受取る

中央政府支持の報酬

【南京二十日發】張學良氏は本日午前八時發飛行機で天津に向つた學良氏は蔣介石氏から五百萬元の軍費を受取り中央政府支持の態度を決定した

鐵道交渉の準備會

日支委員會合

勞勉、郭續潤其他日支鐵道交渉委員は廿日滿鐵總站の會議室に於て本交涉に對する準備委員會を開く事前策を協議した【奉天電話】

歐洲經濟危機對策調査會設置

【ジユネーヴ十九日發】歐洲聯盟委員會は十九日の會合において英外相ヘンダーソン氏提出の歐洲經濟危機對策調査特別委員會設置決議案を採擇し關係十七ケ國代表より特別委員を選任し經濟危機切拔策を研究せしむることゝなつた

警察官に對し妄動を戒む

昨日警務局から内訓

植民地官吏の在勤加俸半減問題について關東廳管下の各官衙においては早くもその不當を叫び生活の脅威を呪咀する聲が勃然として起りつゝあるが、關東廳警務局でもこの聲に刺戟されて全滿在留民保護の第一線に立つ廳下の警察官が減俸の聲に輕擧妄動したとあつては光輝ある滿洲警察史を汚すものとして、廿日警務局より各出先官憲に宛て

官吏の俸給及在外加俸削減が傳へられてゐるが、關東廳警務當局としてはこれが對策につき充分現職官の立場も考慮し何等か善處すべき方法について具體案を練つてゐるから諸氏もこの旨を體し、此際輕擧妄動し濫りに外部に向つて自己の苦惱を訴ふる等、警察官の對面に係るが如き言辭、行動ある爲さぬ樣充分覺悟し尊き職務に勉勵されたいといふ旨の内訓を發し、各首腦部より一般警察官への通達方を移牒することゝあつた

奉天でも反對

【奉天電話】減俸問題で警察、領事館方面では加俸の半減は判任官の間では生活が出來ぬと反對の聲盛んである

午後引續き各所巡視

塚本關東長官

大連民政署、大連警察署の初巡視を終つた塚本關東長官は廿日正午ヤマトホテルにおいて隨伴の二課長と共に晝食　摂り小憩の後再び自動車にて大連地方法院に至り、森本法院長、池内首席檢察官以下の出迎へを受けて法院内を巡視して後水上警察署に至り飯島署長以下を引見、管内情況を聽取し、更に海務局に至り岡本海務局長、吉田庶務係長以下を引見し狀況を聽取、星ケ浦方面の巡視を終つて四時卅分ヤマトホテルに至り、管内初巡視第二日の日程を終了した、廿二日(第三日)は午前九時ホテル發自動車で金州へ赴く豫定である、なほ滿鐵では廿日午後六時から大平副總裁主人側代理として星乃家に長官を招待、晩餐會を開催、在滿各理事出席した

五月中旬貿易三百萬圓入超

【東京二十日發】大藏省發表＝五月中旬外國貿易は【單位千圓】

輸出	三一、七六六
輸入	三六、一三八
計	六八、九〇四

で差引三百三十七萬二千圓の入超を示した、これを昨年同期に比すれば輸出は僅か五萬五千圓を減じ輸入は八百五十萬四千圓を減じたなほ一月以降入超額は九千二百七十一萬三千圓で昨年の一億七千三百四十六萬一千圓に比し八千七十四萬八千圓の入超減である

市場委員會

延期になつてゐた大連市の臨時市場委員會は二十二日午後一時招集中央卸賣市場の改善案につき審議する

人事

▲賀茂百樹氏(靖國神社宮司)旅大の出雲堂巡拜を終り二十日午前九時大連驛發奥地に向つた

滿洲を語る

―信夫淳平博士中心の座談會―(二)

北京協約は拙速だが成功

陸軍の續戰反對論

場所　大連ヤマトホテル
日時　五月十六日午後六時
出席者(次第不同)　石本憲治、大内成美、神成季吉、高田友吉、村井啓太郎、村田毅磨、山崎元幹、信夫淳平諸氏、松山本社長、井上東京支社長、日笠總務、中村外交部長

信夫　話は違ふが戰爭はあれ以上進展せしむることは苦かつた。然し小村さんは戰爭繼續論者でこんな講和條件ならいつ又滿洲や朝鮮をロシアに覆へされるか知れぬといふので一度紐育まで引揚げたことがあつた、それに反して弱腰だつたのは寧ろ陸軍だつた。兒玉さんが戰爭繼續の不可を説いたのだ、兒玉さんは時勢を知つてゐた。卽ち繼戰するとせばハルビンに至るまでに公主嶺その他二三の重要地點において激戰を經なければならぬ、其都度數萬の損害を覺悟せねばならぬ、これは兵員缺乏の我國としては忍ぶことが出來なかつた、然し金はまだ三億圓位は出來るからこの方はまあ大丈夫だつたのだが……。

竹内　すると今の外務省と陸軍とを全くあべこべにした態ですね

山崎　その時の日本の財界はどうでした。

松山　その時分だつたと思ふが、井上侯から二三の新聞社の人々が招ばれ、私も相談を受けたことがある、侯はもう政府には半年分の準備しか無い、この上は國民の努力に俟たねばならぬから良ろしく後援を頼むといふことだつた。その時半年分といつたのがすぐ無くなつて桂公から餘程苦しい外債を起さねばならぬといふ話しだつた、それから鴨緑江の戰ひに勝つたとき六分利の外債が成功した、戰後餘り高いといふので割引し借換へたが期間が短いから割が高いことになり、第一回は二割、第二回は一割五分位についたと思ふ。

竹内　それ程滿洲に關して歷史的經驗の後に今日の滿洲があるのだが、その當時を知つておいでになる方から今日の滿洲を見れば果して何んな感じがあるでせう。

村田　滿鐵の創立當初政府が六分利配當を保證した所から見ると餘程困難と見たのではなからうか、兎に角二十三、四年間何等の打擊を受けず、初めの見込よりは良かつたともいへやう、餘り順調だつたので今日却つてへこたれてゐる。

山崎　當時社債募集のときには日本全國津々浦々まで宣傳したものだが、今では一部資本的に抛かれてしまつた。

石本　社債の應募者は百倍にもなつて大景氣だつたが、あれは國民が滿鐵社債を持つことを利益と思つたからぢやないか。

山崎　利益的立場からぢやあないと思ふ。國家のためと思つたからさ。

村田　さうだらうね。

村井　戰後の景氣も良かつたし、勿論御奉公の意味もあつたらう

竹内　今、小村さんが生きてゐて滿洲を見たらどんな話が出るでせう。

信夫　あの人も神ではなかつたし見込み違ひもあつたらうが、將來のことは非常に考へてゐられた。兎に角滿洲に心血を注いだ人だつたね。

松山　行き詰つた今日の滿洲をどうするか皆さんの御意見が伺ひたい。

一同　むづかしい問題です。

日笠　小村侯の議會の演説だつたか、滿洲に百五十萬の日本人を入れるといつてゐる。

信夫　いやそこ迄に考へてゐなかつたらう、米國での小村侯の演説では滿洲では植民政策は駄目だといつてゐる。

山崎　撫順炭の礦量は滿鐵創業當時は解らなかつたのだが、後にそれが發見され、小村さんは講和條件の不利でないことを證明するために撫順の礦量の豐富であることを説いてゐられる。

日笠　兎に角今日廿萬の日本人では有難くない。

村井　戰後の調子で日本がしたいことが出來てゐれば人口五十萬位になつたかも知れぬ、それが一歩一歩縮められて來たのでれ

大觀小觀

西洋風呂や枕木まで退職手當に出すといふ東支鐵道の窮狀振は決して笑ひごとではない▲序に「レール」や汽車も手當代りに出したら何うだ」なぞといふ氣にもならない▲但し賣り込み運動なら單に「枕木」ばかりちやなく「レール全部」にしたらどんなもんだ▲一家みな殺しの物凄い脅迫狀舞ひ込む、尤も「要求金額タッタ二十圓也」はケチな黒手組もあつたものだ▲家出娘四人、固い決心を以て渡滿もいゝが「飲食店の女中志願」は危い、危い▲斷行避くべからずとせば成るべく下級者に緩なれ減俸案。

添廳報及廳報附錄

市況(二十日)

株式

東新引安

内地株軟弱

内地主力株の大引ボンヤリ株に東新軟弱を入れて當市現物も東新は八十錢安の一圓臺に引けた

◇現物(甲部)後場

銘柄	寄付	高値	安値	大引
新豆	二八	三八	二八	三八
錢鈔	一	一	一	一
氷新	一	一	一	一

◇現物(乙部)

銘柄	寄	引
大新	一	一
東新	三三七	三三九
錦新	一	一

特産

大豆强含

銀安關係で

後場の定期は差したる材料もなく概して平調を辿つた只銀價の軟弱を眺めて大豆は强含を辿り豆粕は保合、豆油は强保合を示し高粱は焦付商狀を呈した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	一	一	一	一

出來高　三百九車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇
七月限	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇
八月限	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇

出來高　三萬枚

▲豆油(强保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十四車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(裸)(積込)	六四六〇	六五〇〇
出來高	八十車	
普通大豆(裸)(込物)	六四二〇	六四四〇
出來高	十車	
豆粕	二一一〇	二一一〇
出來高	九千枚	
豆油	一六四五	一六四五
出來高	一千四百箱	
高粱	三六二〇	三六三〇
出來高	七車	
包米	出來不申	

錢鈔

標金强く鈔票弱し

上海標金が依然として强調を傳へたので前場より二十錢方續落した

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	一	一	一	一

出來高(期近)二百十一萬圓(遠期)

◇現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	一	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)二十二萬圓(銀對洋)六千圓

商品

麻袋變らず

綿糸軟弱

▲綿糸　大阪三品大引は前場寄に比し當限二圓安、中物各限五六十錢安、大先二十錢安と軟調を入れ當市はマバラの小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	九月限	一二三一	二〇

▲麻袋　出來高　二十梱

奥地市況

上海爲替情報

【上海二十日發】孟買小安寄爲高きも前場にて手詰めの顚れと一部利喰濟みのため後場は閑散金永豐元茂永買ふも高値には吳培初、天豐永、大德成の賣物ありて下押す引跡氣配七七八兩

▲標金後場

寄値	七七八兩八
高値	七八一兩一
安値	七七五兩〇
引値	七七六兩八

▲奉天票

現物	▲奉［天］大洋	一四四、〇〇
定期	▲開原大洋	四、六〇
現物	▲安東鎭平銀	二三三、五〇　二三三、一〇
當限	▲哈爾濱大洋	四二、九五
先限		六〇四〇　六〇五〇
現物	▲開原大豆	三四、九五　三五、〇〇
六月	▲哈爾濱大豆	一、五四〇〇　一、五三七五
七月		一、〇五五〇　一、〇六五〇
八月	▲公主嶺大豆	一、〇八〇〇　一、〇八九〇
七月		一、〇九〇〇　一、〇九五〇
七月	▲四平街高粱	一、七一五〇　一、七二〇〇
六月	▲長春大豆	九一五〇　九一三〇
六月		一、五五〇〇　一、五五〇〇

市場電報

神戸特産

品目	
大豆現物	三六〇
先豆粕現物	三二〇
豆粕現物	一〇五
先物	二一〇
滿洲小麥	三二五
豆油現物	一六〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大新	六三九〇	六四三〇
大紡	五二九〇	五三〇〇
鐘紡	一七六四〇	一七六四〇
鐘新	七一六〇	七一五〇
東株	不申	不申
東新	一二五〇	一二一七〇
日糖	不申	不申
郵船	三七七〇	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二八八〇	一二八九〇
東新	一二一八〇	一二一二〇
品	不申	一四〇〇
中	不申	不申
先	不申	一四一〇
信	不申	不申
新	一二四〇	一二五〇
豆中	不申	不申
豆先	一二五〇	一二五〇

東京株式(短期)

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一二六〇	一八二七〇
引値	一二三〇	一八二六〇
高値	一二〇〇	一八三五〇
安値	一二三〇	一八二五〇

大阪綿糸

	鐘新	滿鐵新
寄値	七二二〇	不申
引値	七二一〇	二四四〇
高値	七二七〇	二四四〇
安値	七二一〇	二四四〇

限月	後場寄	後場引
五月	一三〇〇〇	一三〇九〇
六月	一二六五〇	一二七九〇
七月	一二三九〇	一二五三〇
八月	一二三七〇	一二四三〇
九月	一二二六〇	一二二七〇
十月	一二〇八〇	一二一〇〇
十一月	一一九九〇	一一九八〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
五月	五三七〇	五四〇〇
六月	五四四〇	五四九〇
七月	五四五〇	五四八〇
八月	五五五〇	五七五〇
九月	五七三〇	五七五〇
十月	五七五〇	五七七〇
十一月	五七八〇	五八〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
五月	一八二五	一八一七
六月	一八六一	一八五七
七月	一八八七	一八七九

神戸期米

限月	後場寄	後場引
五月	一八五六	一八四九
六月	一八八一	一八七三
七月	一九〇〇	一八九一

東京期米

限月	後場寄	後場引
五月	一八六〇	一八六〇
六月	一八八〇	一八八七
七月	一九一〇	一九〇八

開灤炭礦の沿革
北支那最大の炭礦を英國人に渡すまで

開灤礦務局と北寧鐵路局との紛爭は去る三月十五日頃發生したのであるから既に二ケ月餘を經過してゐるのであるが未だに解決されない、今月の初め表面ではないが一時的妥協が成立して北寧側に運炭車を增加したやうに報ぜられたが實際は依然抗爭を續けてゐる、問題の起りは本紙が屢次報道說明した如く東北政權が開灤の年純益六百萬元に眼を附けて北寧鐵道から供與する運炭貨車の返還運滯料などの名目で多額の御用金を開灤に申附け開灤が之を拒絕した事に在つて北寧側の使嗾に依つて工人會が勞働爭議化したのであるから此の喧嘩は一寸收まりさうにもない

開灤炭礦と云つても滿洲の日本人には割合に緣遠いやうに考へられ今度の問題にしても兎角對岸の火災視する傾きがある。しかし滿洲の大財源撫順炭の最大の競爭者であるといふことだけでも決して我等の無關心を許さない、現に開灤炭の送炭制限のお蔭で撫順炭の南支那輸出は景氣知らずの增加を示してゐるのである、開灤と撫順は性質、立場を異にしてはゐるが支那人の眼から見れば兩炭礦の背景に強弱の差はあつても開灤の次は撫順といふ考へが無いとも限らない、色々の意味に於て開灤問題は在滿邦人の放心を許さないものが多いのである、然らば開灤礦務局とは如何にして成立したものか、玆に極く簡單にその沿革を語らう

渤海を挾んで旅大に對面する開平と灤縣の二縣に亙る廣大な炭田は夙くよりその豐富と良質を認められ一八七五年(光緒元年)時の北洋大臣李鴻章は自國の需要を滿たすべく之が採掘を計畫し朝廷に向つて開平炭坑採掘を建議しその允許を受けるや福建試用道臺唐廷樞及び英人技士モリスを派して礦區を調査せしめた、その結果極めて有望なるを知り官督商辦を以て經營すべく上奏し裁下を仰いで一八七八年唐廷樞をして開平炭坑の經營に着手せしめた、當時の資本金は八十萬兩であつた

幾くもなくして扶清滅洋の大旆を押立てた彼の團匪は直隸を中心にして燎原の如く猖獗し一九〇〇年各國聯合軍は大沽砲臺の攻擊に火蓋を切つて北京救援を目的に猛烈な攻擊を開始した、當時天津稅關であつた英人デッドリングは開平礦務局督辦張燕謀及び所管官憲に向つて開平炭坑は支那人經營で外國との關係が無いから各國聯合軍に占領せられる虞れがある、此際外國人出資經營の名義にして置けば聯合會に沒收される憂ひがないと極力勸說したので張燕謀は後々の事は深くも考へず淺慕にも目前の危險を免れるため唯々として外國人經營に名義變更の一切の權限をデッドリングに委任した之が北支那に於ける最大の炭坑を英國の手中に送つた抑々の發端である

張燕謀から開平炭坑の名義變更の權限を委任されたデッドリングは一九三〇年七月之を英國のボーリング會社に賣却し更に同年十二月英國の資本に依つて組織された開平鑛業株式會社に引渡した同會社は英國政廳に登記された純然たる英國人の會社であつた、しかし清朝政府は名義だけ英國人會社としたゞけで實際は依然支那のものであると呑氣に構へてゐたのであるが、一九〇五年從來同會社に英支兩國旗を掲げてゐたものを青龍旗を引卸してユニオンジャックだけ掲げるに至つて始めて一杯食はされたと氣が附きそれでは約束が違ふと掛合つたが結局泣き寢入りに終るより外は無かつた、憤慨した支那側は對抗手段として天津の銀行家が中心となつて多數紳商の援助の下に資本金五十萬兩の商辦(民營)灤州炭鑛株式會社を設立し開平炭坑に隣接する灤州の炭坑採掘を開始し次いで組織を改めて北洋灤州鑛業株式會社と稱し開平炭と猛烈な競爭を始めたが會社經營に不慣れな上に資本の薄弱な支那會社がガッチリした英國の開平會社に敵する筈がなく殊に石炭輸出港として唯一の秦皇島港を開平に獨占されてゐるので一層苦境に陷り經營困難に立到つた

そこで灤州鑛業會社は甦生資本を日本に仰ぐべく我が正金銀行や三井等に投資の相談を持込んだが折惡しく彼の第一革命が勃發し正金、三井も此際の投資を危險と見て手を引ッ込めたので日本資本の投下は千載一遇の好機會を逸したのである、賴みとする日本の投資を得られなかつた灤州鑛業は二進も三進も動きの取れない苦境に陷つた、そこを附込んで開平會社は英國人一流のネバリを以て開平、灤州兩會社の合同話を持掛け支那側は灤州鑛業設立の抑々本旨には逆ふが背に腹はかへられず遂に城を明渡す事となり一九一二年七月一日兩會社合同契約に調印し玆に開灤礦務局が成立されたのである、現在唐山、林西、馬家溝、趙各莊、唐家莊の五坑、可採炭量三億數千萬噸といふ一大寶庫は斯くして實質的には完全に英國に掌握され、英國の北支那に於ける權益の最大なるものとなつたのである

支那人から見れば廂を貸して母家を取られたどころの段ではなく取られた意趣返しに鼻を空かしてやらうと折角お隣りに造つた新宅まで取られた恰好で由來を知れば灤に觸るのも無理ではない、今度の問題が起つてから南北支那の開灤攻擊には必ず「英國人の瞞着手段で盜まれた」といふ點を高調してゐる。併し開灤今日の大を爲したのは英國の資本と技術と管理の賜であることは言ふまでもない。

八相

投書歡迎　五十行以內

神官の祭服

◇五月十日大連神社の大祭當日御神輿行列中水野神官と前大連市長石本鏆太郎氏は赤色、原元神官は綠色、外一名は白色の祭服を着用して居りました、神官の祭服は赤色が高等官、綠色が判任官と定めてあることを內地で聞いて居りました、大連は內地とは違ひ租借地なるが故に、又はその他の理由によつてこの內地における制度が適用されてゐないのでせうか

◇若し內地のこの制度が大連にも適用されてゐるものだとすれば高等官にあらざる水野神官が高等官の祭服を着用し、神官にあらざる石本鏆太郎氏が高等官神官の祭服を着用することは法律上差支へないものでせうか、神社監督官廳たる大連民政署の宇佐美署長より御教示を願ひます

大連　一小教員

お答へ　關東廳管下では神社の服制は決定してゐない、內地では古い神職は奏任待遇の資格があることになつてゐるので當地の服制はそれに準じてゐる、これは大連神社のみではなく沿線各地でもこのやうな方法によつてゐるのであつて當地でも服制が決まればそれによることと勿論である、石本氏は有位帶勲者で高等官の資格があるので高等官の祭服を着けても差支へない(大連神社)

漁港を鳥瞰して(七)
漁港に必要な施設

本間又吉

關東州內における漁港の豫定地は旅順、大連、老虎灘、馬欄河口の四箇所が數へられてゐる、誰が選定した處で此の中より撰出すことでせう、だが之とて未だ經濟的見地より專門に調査しての結論ではない、本腰の調査には多分な經費もかゝるし、色々の折衝も要ることですから、之は爲政者の手に俟たねば捗らぬことで、此の調査機關につきては曩にも述べてあります、而し調査機關の有無に拘らず意見や輿論は十分に聞きたいものです。

自分の意見、先づ第一に旅順です、之は問題にしてゐません、旅大の人口を入れ代へた場合ならいざ知らず、玄人筋でも又考へても居りますまい、そこで殘る三箇處を一瞥します、第二の大連、之は周水會一帶へは持つて行けません。現假漁港を擴大するか、棧橋替するか、或は寺兒溝方面に移すか對岸に選定するかと、ふことになります、寺兒溝方面とすれば現美孚行油槽の更に東方になりませうし對岸とすれば海猫島一帶か甘井子と言ふ處でせうが、何れも可能性が薄い。

こふ考へると現在の假もの、擴張部ち舊用度倉庫一圓を解放して施設することゝなります、勿論滿鐵會社の犧牲は大きい、又港灣計畫の一部變更を餘儀なくする問題も伴ふ、此の犧牲さへ擲つて貰へば昨日述べたA五十萬圓で間に合ふ、次には北防波堤基點に沿ふて北側二萬坪を埋立て、陸面の區域に充てる、此の計畫ならばB豫算百萬圓程度か、此方法を研究すれば消化地への連絡も申分なしだし現建設物も活かして使へるし、どうかと思ひます、繫留棧橋は北防波堤南岸を提供して貰ひます。

次には第三の老虎灘です、私は靜ケ浦を選びました、此處ならば海陸共十分な區域を占領し得る便があり、現漁村も活きて來る、背後の交通機關も先づ無難ですし、結氷の考慮もいらぬ、經費も〇〇百五十萬圓と見る、海面の埋立約一萬五千坪、干潟の航路三十間巾として此淺灘約五千坪、防波堤は築造として置く、現水產試驗場裏の漁村には全船員を收容するホームに充て魚市場——內地もの及大連港內ものは市內に分場を設けて此處で處理する——も移すべきでせうし附屬する取引人店舖、住宅物資供給機關其の他も具備せしむる、消化地へは電車とトラックの便による。

次は第四の馬欄河口、之にはDの二百萬圓は少な過ぎるかも知れぬ、背後への距離も驛の距離も又漁場へも申分なしだが、一萬五千坪の海岸淺灘と二萬坪の鹽田埋立と更に防波堤築造の三大工事が橫はつてる南の蜒りと暴風には餘程堅固な防波堤がいる、內地の或漁港で一夜に壞滅した實例がある。

こう見て來ると何れが最可能性があるか何れにしても五年や六年の月日がかゝる、私は姑息なやうだが結論として大連の後者を採りたい、して誰が之を引うける、滿鐵會社はそこに立つてる、大連港の經營は政府は滿鐵會社に命令してある、港は商船に限ると云つてない。

ユ國王の兄君 監禁所を脫走

◇ユーゴスラヴイア國のジョージ・カラゲルウイッチ親王は弟君たる現國王アレキサンダー陛下の爲めにニッシの養育院內に監禁されてゐたが最近逃亡行方不明になつたとの噂が國內中に擴まり今後再び現はれる時にはどんな模樣であらうと多大の興味を以て期待されて居る

◇ジョージ親王の生涯は實にセンセーショナルな事實の連續であつた、一八八七年の生れだから本年四十五歲、アレキサンダー王とは一つ違ひの兄さんである、一九〇九年に王位繼承に關する法律上總ての權利要求の拋棄を強られてパリに赴いてからは自暴自棄に陷つたものか極めて華美豪奢な生活を續けその間新聞に唱れる樣な色々なロマンスを殘して居る

◇その後父君ピーター王が崩御された時ジョージ親王は取るものも取敢ず急いで歸國し直に王位繼承の運動を開始して弟君アレキサンダー王及び首相パシッチに對し挑戰した結果再び國外に追放された

◇併し間もなく歸國しその儘事もなく在國したが數年前セルビア森林地帶へ狩獵に赴いた際アレキサンダー王と激論を鬪はし果ては取組合ひの大格鬪を演じた、斯かる有樣なので國王も遂に決心して養育院に押込めるに至つたのである

撫順炭坑秘話 (32)
「卅二枚」の悲劇
卅三株の行方

平佐二郎

此の年の夏の始めに二人の主人公とナデージダ嬢が突然ラッデの白樺の森影に現はれ、五百の鑛夫共からウラー、ウラーの歡聲で、宛かも凱旋將軍の如くに迎へられた事や、私が一生のパン代として一枚の汚い撫順煤炭公司の株券を御土產として有難く頂戴したと云ふことは既に、あなたの御耳に入れました。

私が悲しい想ひを淚に押し隱して可愛いナデージダ嬢を白樺の森影に見送つたのが悲劇の序幕でありました。悲劇の第一幕は二人の主人公がベゾブラーゾフから虎の子の株券三十二枚をまんまと取り上げられる旅順極東總督アレクセーエフ大將の官邸の場でありまず。然し此の場面は既に演劇の猶太商人アリーネルが既に私共にの泣き笑ひの一幕を見せましたから此處ではくどくどしく之を述べ立てないことに致しませう。

唯々此の千九百三年の三月の一日の白玉山下の海に面した軍司令官官邸の一室でベゾブラーゾフがルビーノフ中佐と紀鳳臺から撫順炭坑の三十二株を取り上げたことを知つて居るのは此の事件に關係ある數人より外に誰も知らぬ秘密の問題であつたと云ふことを殊に申上げて置きます。ベゾブラーゾフが之が爲めにイタリーのナポリから再びフランスの汽船で上海に渡り、此處でロシヤの軍艦に乘りかへて旅順に來たことは勿論今日迄絕對の秘密となつてゐます。ルビーノフ及紀鳳臺との撫順炭坑讓渡契約書に直接サインして居るのは極東森林會社の總支配人のマドリートフ大佐であつて、ベゾブラーゾフではありません。

此の第二の悲劇の場面に於て紀鳳臺はベゾブラーゾフから皇太后財務理事官と云ふ大きな名刺を食卓で突き出されて、直に起立して三拜九拜しました。全部五十株一株、一千留と云ふ表面上の契約として(何と皆さん安いではありませんか?)紀鳳臺はベゾブラーゾフから、直接皇太后陛下の御手許金と云ふ名義で金五十萬留の露清道勝銀行旅順支店の一覽拂の小切手を受取り、更に三拜九拜の禮を取り跪座してベゾブラーゾフの足に接吻しました。

之に反して我がコサック軍中佐ルビーノフは內心頗る不滿足でありました。何と云つてもポーランドの國境のユダヤの大工の子供です、命より大切な撫順の炭坑の全株券を、頭から押しつけられて一言の下にロシヤに獻上しろと言ふのです、相手は四十五、六の壯年の一隊備近衞騎兵大尉です。ルビーノフ中佐の白い顏は眞赤になつてゐます。

「さうですか、ヤーコフ、フヨードロウイチ、君も案外ロシヤのコザックに似合はぬ往生際の惡い男だな」

ルビーノフ中佐の眼の中、青い瞳迄がルビーのやうに眞赤になりました

「アレキサンドル、ミハイロウイチ、全く恐れ入りました。私は忠實なるロシヤの軍人であります。私は父親以來の熱烈なる正教徒であります。全部撫順炭坑を貴下、否皇帝陛下に獻上致します」

アレキセーエフ中將は長い髭を兩手で撫でながら幾度か大きな頭を縱に動かしました。

「さうか、そう云ふ風に君が純然たるロシヤの軍人であつて異れゝば僕も顏にかへつて陛下に奏上する面目が立つ。ではやつぱり五十萬留にして置かうかね」

曠野に築く夢 (56)

大庭武年作　淺枝次朗畫

癮者の秘密(六)

——でその男も、阿片を三服ばかり吸つて、とろとろとまどろんでいつた。魔力的の陶醉は、甘い睡眠と共に一切の現實苦を體內から遊離せしめ、その現實苦の拔けた體は、餓に重量を輕減して空中にフワリと浮びあがる氣がした。此の、自分が羽毛になつたやうな氣持は、到底普通人では味へぬものに違ひない。

胡弓が、癮者達の明日の運命を歎くやうに娟々と聞えてゐた。陰鬱な室內の、どこかの暗闇から傳はつてくる此の音は、地獄のものであつても天國のものではなかつた。

男は既に●●●●のうのうとした顏つきになつてゐた。先程迄の苦痛に引き歪められてゐた顏は何處へ行つたか、痙攣し續けてゐた手足は何處へ行つたか。總ては混濁し切迫した醜惡が捨てられて、平和と滿足の陶醉があつた。けれど懸うして緩の戻された顏を見ると、僕達はどこか此の顏には見覺えがあるやうだ。太い眉、出張つた顴骨、部厚い唇——そして憔悴姿に淪落し盡さない前は、さぞかしと思はれる骨組の頑丈な體格。

——影のやうな男が再び出て來て、一寸男の前に立止まつたが、すぐ納得したやうに立ち去つて行つた。

それから時間だけは小川の水のやうに流れて行つた。どの位經つたか、刻まれる時と言ふものを持たない此の世界ではわからなかつた。男の結んだ天國の夢が次第に地獄の夢に代つて、現實の苦のエルフが、遊び疲れてそろそろ體內に戻へりつゝあつた。今迄空中に浮揚してゐた肉體が、水を含み出した海綿のやうに重味を增して、次第に地上に落ちてくるやうな氣がして來た……。

「旦那はでも、また三萬弗やそこらは持つてゐらつしやるんでせう?」

男の耳に、枕元の話し聲が聞こえた。物憂い半醒半睡の狀態にゐる彼には、夢であるか現實であるか、それも瞭り區別はつかなかつた。

「冗談ぢやれえよ、其麼金が今頃あつたら、どこかに別莊でも建ててゐらあな。

「使つちまつたんですか?」

「すつからかんよ」

「どうなさつたんです?たつた四五ケ月北平に行つて來たらなくなつて了つたんですか?」

「さう言ふ譯でもないがな。矢張り彼方でも遊んだのさ。賭博もやるし阿片もやるし、それに女には吸ひ取られるしな……」

「豪勢なものですね」

「いや、あぶく錢身につかずだな」

「さう言へば、あの姐さん、貴方がゐないうちは大へんな悄氣方だつたとの事ですよ。貴方も罪つくりですねえ」

「おだてちやいけないよ」

「男は梅蘭芳以上だし、仕事の腕は凄いし……」

「腕は凄いか——?」

一寸そこに沈默が來たが、然しすぐ同じ聲で

「時に、此の人も暫くみないうちに、阿片の中毒もひどくなつたなア」

「なにしろ入りびたりだつたんですからね」

「すツと大連にゐたんだくの?」

「大連も貴方、あのHの窩棚に這入り込んだきりでゐたんですよ」

「それア牢屋よりアつらかつたらうな。ぢやア阿片で氣伏せた懸める位より外はなかつたらう」

「お金だつて、まるきり使ひやうがなかつたんですからね」

「さうだらうな。俺もさう思つてたよ。俺の金が無くなつちまうたのを思ふにつけ、樂ましいな」

……牀上に橫たはつてゐた男はどうかして眼を開けやうとした。がなかなか瞼が重かつた。やつと努力して薄目を開いた時には、邊には人影すらもなかつた。相變らずの陰慘な空氣が、暗いカンテラ燈の下に先程と些かも變らず、水のやうに澱んでゐるのだつた。

滿日各地版

奉天

自前から年期へ 最近の傾向 但し抱主は應諾せぬ

重い借金……どうして崩して行くか この世智辛い時節になつては？と房柳花界の美妓連は官公吏の減俸を聞いては考へさせられることだらう不景氣になると樓主も妓共の借金には――賣れ妓は別だが――大抵は二の足を踏む、できるだけ借錢のいらぬやうに、そして貸さない方針を採る、春から初夏だ、妓共らは花代の揚は第二として着たいもの、着いた、着物だけではない不景氣で小使錢に不足すると必要品の名目で借金しやうとする だが負ふた借錢の重荷はこう世間が不印になると仲々決濟して行くことは六ケしい、だから自前稼業より年期に肩替りをしやうと希望するものは多いが抱主は年期に改める契約はできるだけ應諾を避ける、本月にはいつて自前から年期になつたのは僅かに金龍亭で一人きり、柳町方面には多數年期へ希望するものはあるが抱主は承諾しない、寧ろ年期を自前にして稼がさうとする主もある、平野領事館警察保安主任は

自前だと收入にたいして五分又四分六の分あい制があり借金には金檢では一割五分見當をとつてゐる代り檢番四分、妓共六分となるが、食費、衣裳、化粧等一切は自辨であるから景氣がよくて腕のある妓ならば自前はよいが不景氣の時代ぢや年妓が利益である、年妓を希望するものは多いやうだ

と語り、奉天警察保安次席平川氏は

年妓を希望する女は多い樣子だが抱主は寧ろ反對で年妓はなるだけ自前にしやうとする傾向あり、女は希望しても却々改約はしないらしい

とあり契約が當事者の自由契約であるだけ一方的には樓主として仲々應じない、彼女等は吹き荒ぶこの不景氣にどうして重荷を下さうかと考へてゐることだらう、現在稼業帳に登錄された彼女等は十間房が藝妓六十餘名、酌婦百四十餘名、柳町は藝妓百五十五名、酌婦九十三名で十間房の酌婦は殆ど鮮人である、藝妓の負債平均は一千二三百圓程度である、十間房の各旗一ヶ月の總揚高は

(圓未滿切捨)

月別	藝妓	酌婦	酒肴
一月	一四、七四五	一〇、八〇五	一二、〇二一圓
二月	一二、五四〇	八、〇三	一〇、八〇七
三月	一〇、〇七	八、三三	七、九三
四月	一二、五三	八、四六	八、六四三

で藝妓の稼高を五分々々とすると約平均五千五百圓となり毎月二、三名の妓共は借金が拔ける勘定に當つてゐる、特に十二月と一月は一ヶ年中の高位にあり五、六、七の夏期は低下するが借金は仲々ぬけない、これは自前が多いことにも起因しろ、カフエーに侵蝕されて行く古典的な彼女の前途は暗い

國際運動場開きプログラム

既報の如く奉天國際運動場開きは愈々六月十三、四日兩日盛大に擧行されるがそのプログラムは左の如く決定した

第一日(十三日)

御祓式(午前九時)入場式(同九時半)體育ボール(同十時より正午まで)ア式蹴球(午後一時より三時まで)野球(同三時半より)

第二日(十四日)

入場式(午前九時)陸上競技(同九時半より午後四時まで)野球(午後四時より)

陸上競技種目順序

マスゲーム(女學校、小學校)百米(中學校)同(女學校)同(選手)砲丸投(同)八百米(同)走高跳(中學校)同(選手)四百米リレー(小學校)同(女學校)同(男子)晝食、四百米(中學校)同(選手)槍投げ(同)走巾跳(同)千五百米(中學校)同(選手)棒高跳(同)圓盤投(中學校)同(選手)四百米リレー(中學校)同(女學校)千米(選手)

賭博の騷ぎ

十八日の夜十一時半頃商埠地三經路へ急速度で通過してゐた自動車を巡警が發見し停車を命ずるや車内から拳銃を以て發砲しそのまゝ附屬地方面に逃走した……との支那側よりの取押へ方手配により奉天署では捜査中十九日午前零時頃青葉町一番地中和食堂裏に強盜侵入との急報により直に非常線を張り係官は全部現場に急行し中和食堂附近を包圍した、然る處同番地の支那人方の窓硝子を破壞し逃走せんとする數名の支那人を發見してつまり強盜と思ひ込み威嚇發砲して支那人七名を逮捕した右支那人につき取調べの結果青葉町一番地張子厚(二六)等が廿數名の支那人と共に中和食堂裏で牌九を用ひ車座となり賭博開帳中と判明した、目下共犯者を捜査中であるがこの騷ぎで後鄕部長は左顔部に盲貫銃創を負ひ醫大醫院で加療中であるが生命には別條ないと

人事

▲朱慶瀾將軍 十八日來滿 ▲萬福麟氏 近く北平へ ▲畢廣恒氏(石友三氏代表) 十九日北平へ歸任 ▲辻京大教授 十八日大連より來

女給さんの跳躍

十九日奉天カフエー親睦運動會の女給さんの煙草つけ競走

人事(奉)

▲松田大佐(參謀本部附) 十八日夜北より來奉 ▲守屋民政黨代議士 十九日朝來奉同日北寧線にて北平へ ▲庵谷忱氏 十九日夜行にて赴連廿五日歸奉の筈 ▲秋田奉天車輛事務所長 十九日大連より歸奉 ▲全國料理店組合滿鮮視察團一行七十六名 十八日夜長春へ ▲何四洮路局長 十八日夜四平街より來奉 ▲日本足袋主催視察團一行卅名 十八日撫順へ ▲郭吉長鐵路局長 十八日夜長春より來奉

金州

不況の祟り 金州見學者激減 例年の三分の一以下

不況の祟りか今年の金州見學者は例年の三分の一にも充たない、從來金州驛で取扱つたのが一年に七ツや八ツの團體はあつたが今年に入つてから、旅行シーズンなるにもかゝはらず陸士生徒と陸大生それに東京鐵道局主催の團體見學があつたのみで、毎日々々に來る驛だしい家族連れの見學者や公休日を利用する清遊者の影も近頃ではほんの數へるだけしかない、それで時期を當て込んでゐる、自動車馬車等も全くの泣面だ、それに引換へ一時に二十名も收容出來て名所々々にそのまゝ横付出來る關係から滿電バスの借切需用が漸次增加して來た、それでもまだ例年の客足には及びも付かない、何れにしてもこんなに激減したのはやはり不景氣の祟りであらう

水道鐵管掃除

金州民政署では左記の日取に依り上水道の鐵管掃除を行ふ筈であるが時折濁水や斷水するから注意されたいと

二十三日 送水管及配水池並導水管

二十四日 新市街一圓

二十五日 城内及東、南門外屯

度量衡器檢査

金州民政署では本月廿八日から來月十日に掛けて管内の度量衡器の定期檢査を行ふ筈

鄕軍の接待

在鄕軍人會金州分會では來る二十三日から四日間金州城攻防演習開始に付之れが慰安、歡迎方法に付十九日協議をなす處あつた

アマチュアの滿洲寫生行 高見成

(二十三)牡丹江(敦化)

牡丹江 敦化の南、牡丹嶺に源を發し敦化の東郊外を潤して北行して有名な鏡泊湖を形成し更に北流を續けて松花江の本流に合するものであります、四月半尚七分は結氷してゐます、河畔は敦化唯一の眺めです

全滿サービス賣出し 奉天加盟店の座談會(下) 動く商品最近の傾向

マクニン

矢部「マクニンは各家庭に愛用されてゐるやうですが」

佐藤「各小學校方面にも宣傳して賣り出してゐます」

矢部「直接取扱つてゐる店は？」

佐藤「井上さん、鶴原さん、松尾さんそれに私の店位です」

福助足袋

矢部「福助足袋について」

杉崎「營口以北を一手に受け取扱つてゐます、卸す先は四五十軒位あります」

矢部「最近の賣行きは如何です」

杉崎「從來は品物がよいことは好いが少し値段が高いといふ觀念がありましたので最近値下げをしました」

秋山「普通の地下足袋には關係はありませんか」

杉崎「關係はありません、しかし內地の人には出してゐます」

秋山「足袋は婦人用が多いと思ひますが、どんな比率ですか」

杉崎「まあ八割は婦人でせうね」

秋山「將來婦人も靴になると影響する處はありませんか」

杉崎「日本婦人は冬になるとさう云ふ譯に行きません」

秋山「防寒用の足袋がありますか」

杉崎「防寒用と云ふてはありませんがただ裏が少し違つてゐます」

秋山「一ケ年の生產高は？」

松崎「一千萬足であります、その値段は從來七十錢から八十錢もしてゐましたが今では七十錢出せば最上のものが買はれます、そして昨年夏物の足袋も十何錢か値下げ致しました」

わかもと

矢部「堀川さんわかもとは如何です」

杉崎「別にわかもとゝしての代理店はありません、どこからでも參ります」

矢部「相當出てゐますか」

杉崎「賣れ行きはよい方です」

矢部「滋養强壯劑ですね」

杉崎「まあお藥の方ですね」

佐藤「全部藥品であると云ふて來ます、しかしその效能書を見ると藥のやうに思はれますが、食料品位にしか思つてゐません」

出席者

賣出加盟商品	特約代理店
ライオン齒磨	前田 德商店
クラブ化粧品	前田德次郎氏
ブルトーゼマクニン	井上 誠昌堂
わかもと	堀川 茂吉氏
ミツワ石鹼	廣濟堂
イマヅ鰹取粉	佐藤菊次郎氏
カルピス	小松 洋行
森永製菓	小杉與次郎氏
福助足袋	南海洋行
	松崎 運氏
シンガーラヂオ	門永洋行
	門永 三蔵氏
メテーベビー	森 洋 行

輸入組合からは玉木理事矢部保吉の兩氏、滿鐵勸業商工主任吉田市郎兵衛氏、支社秋山豐三郎、乘本正一出席

矢部「特約店のないのは？」

佐藤「特約店があつて賣れるか否か疑問であります、大量仕入れのものは安く賣れ從つてどしどし賣り出されるでせうが小量仕入れのものはそう云ふ譯には參りませんから」

矢部「こちらに這入つて何年位になりますか」

佐藤「去年からです」

堀川「今年二、三月頃から盛に出るやうになりました」

賣出しの方法

秋山「今回弊社の方で全滿サービス賣出しを企畫主催することになりました、我社と致しまして前に申し上げた商品を取扱つてゐる加盟店からその特約店小賣店に卸し又は賣出しをされるにつきまして奉仕的サービスしたい考へであります、玆にお集まり下さいました首腦方からどうすれば合理的な賣出しが出來るかといふことにつき、忌憚なき御意見を承りたいのでありま す」

矢部「抽籤券を多く小賣店に出し全般的にサービスをつけたいものと思ひます」

前田「券をつけたとしますそうすると商品が餘り賣れない時、他の品につけてやるやうな店がないとも限りませんが」

矢部「小賣店にして抽籤券の行渡つてゐない店又は抽籤券を他品につけて賣出さなくなつた店があるとすると、お客さんの方では折角買に來たのに抽籤券がついてゐない、讀者を欺いたなどゝ云はれるやうなことはないでせうか」

前田「私の處にはこれだけの商品に對してはこれだけの券を與へて呉れと云ふ一々通知して來てゐるので全般に行き渡らぬやうなことはないと思つてます」

秋山「紙上で宣傳ポスターのある店へ買つて下さいと發表する考へであります」

矢部「本舖からの商品十のストック品がありこゝに又三十の券付商品が送つて來たとする、小賣店ではストック品に券をつけた爲め殘りの商品に券がつかぬことになりはしますまいか」

秋山「そんなことはないと思ひます、本舖としても賣出し期間にこれだけの商品が賣れる位い見當はつけて來てゐる筈ですから」

矢部「つまり全般的に券が出すこと、ストック品にも券をつけて賣出すの二問題となりますね」

秋山「ストック品に券をつけるか否か又は他の商品にも券をつけて賣出してよいか否かこの點は當事者に於て適當にやればよいと思ひます」(終り)

公主嶺

公主嶺體育協會 各部の委員決定 近く盛大に發會式

公主嶺體育協會設立に對し幹部の協議會を數回に亘り開催し協議の結果各部の委員を左記の如く決定した

▲柔道部委員長宗光彥氏外八名▲球技部委員長宮野入博愛氏外八名▲庭球部委員長小松八郎氏外八名▲弓道部委員長小松光治郎氏外二名▲野球部委員長近藤次口靖太氏外七名▲相撲部委員長大佐藤貞之助氏外七名▲劍道部委員長▲陸上競技委員長新井巳千雄氏外十二名近く幹事會を開催發會式を盛大に擧行することになつた

嫖客の盜難

公園やまとに十八日の夜登樓した二名連れの嫖客中の一名は翌朝起床したところズボンのポケットに入れて置いた五圓紙幣十五枚七十五圓入りの財布が姿を消してゐたので大騷ぎとなり警官の出張を煩はし型の如く取調べの結果二階大廣間東側の窓硝子に直徑一寸ほど破壞した如き穴があるのみで其他には何等異狀なく外部より侵入したものやら内部のものやら判明せず目下取調べ中

見聞一束

公主嶺本年度の工事界は土木大小十四件建築二十三件にして滿鐵社宅修繕丁種二戸改築乙種三戸同丁種四戸とある▲狂犬病豫防注射は左の如く施行す二十一日より二十三日まで毎日午前十時より午後三時まで注射場所は鐵道北地方事務所裏鐵道南は公會堂である▲柳町高取商行では開店二十周年記念のため十七、八の兩夜公會堂に活動寫眞の無料公開盛況を呈した▲西村地方事務所長は近藤地方係長同件十九日午前十時半發の列車にて郭家店の地方委員會議出席のため出張した▲公主嶺長春聯合狩獵會を十六日長春に開催當日の一等は當地々方事務所井原氏であつた▲正派如月會主催社會係後援の新興音樂大演奏會を十九日午後六時より小學校の講堂に開催滿員の盛況を呈した

大石橋

婦人講習會

今回修養團本部講師高橋昭道氏を聘し左記に依り婦人講習會を開催することになつた

一、講習種目婦人一夜講習會

一、日時五月廿八日午後一時開講翌廿九日午前九時終了

一、講師修養團本部高橋昭道

一、會費辨當代として金二十錢

一、携帶品白エプロン、三角巾、心の力、洗面用具、寢具(毛布)

河上畫伯講演會

五月廿日午後七時より滿鐵社員俱樂部に於て南畫の泰斗河上鴻立畫伯の來石を機とし同氏を煩はし講演會を開催した

長春

清潔檢査と共に 各戸の檢病調査 廿五日までに勵行

長春警察署では二十日より春季清潔檢査を開始したが本年は傳染病が非常に猖獗を極めるとの見込みでこの清潔檢査と同時に市内各戸に亘つて檢病調査を行ひ少くとも病臥者に對しては警察囑託醫の診察を行はしめることゝし二十五日までは徹底的に勵行する筈だと

大々的野犬狩

最近長春では狂犬が頻りに横行し春を追ふて戸外へ遊ぶ無心の兒童を咬傷するため市民は大恐慌を來してゐるがこれに鑑み長春署では來る二十八日より六月十七日まで大々的野犬狩を勵行することになつた、尚一般飼犬に對する豫防注射は月末頃注射藥の到着を待つて直に開始することであらう

公園のボート

春光に西公園の水もぬるんだので公園事務所では例年通り二十日より貸ボートを開始した、料金は前年同樣三十分間二十錢だがボートは六隻が八隻に增加され新裝をこらしたボートで新綠の下を遊漕するのも樂に長春では慰安の一つであらう、因にボート開きは二十日午前十一時公園池畔で行はれた

秩父宮殿下御成記念日

長春室町小學校では昨年の十八日が秩父宮殿下の御成りを遊ばされた當日なので同日を御成記念日として同校創立記念日を兼ね午前九時より記念體育會を開催多數父兄の參觀あり頗る盛會であつた

春・家族會の賑ひ 北滿にも春が來て 當分は全く歡樂境

長春はこの一兩日前から麗かな春を迎へ長い間の冬籠りを一時に爆發させて市民唯一の慰安所である西公園へ殺到するの享樂振、池の水もぬるみ木の芽も草の芽も燃え出で杏花は時を笑顏に咲き誇つてゐる、この中に老も若きも男も女も打交つての賑々しい家族會は長春ならでは見られぬ歡樂味である領事館、警察の共同家族會が二日續き、郵便局、長春保安區、同工事々務所、德島縣人會等々の家族會が皮切りとして當分は日曜毎に佐賀縣人、福岡縣人、熊本縣人、三州人會その他各縣人家族會、滿鐵地方事務所、機關區、列車區、輸送、保線、車輛各事務所等市民側滿鐵側の家族會で一ケ年の樂しみを一日で樂しまうといふ趣向で北滿の天地は此處當分が全くの歡樂境であらう

軍部警察懇談會

長春では軍部の移動もスッカリ落ついたので田代領事主催のもとに十八日午後一時より旅團司令部、第四聯隊、憲兵分隊、警察等各主腦部が領事館に集合懇談會を開催したがこれは各關係方面の聯絡及地方側との融和その他に關して協議、同六時より引續き曙にて懇親會を催した

大島大佐招宴

長春駐劄第四聯隊長大島陸太郎大佐は新任挨拶のため十八日午後六時より在長新聞記者を聯隊内將校集會所に招待兵卒の平時料理を饗應し更に曙にて二次會を開催した

峰憲兵司令官

關東軍憲兵司令官峰中將は沿線憲兵分隊巡視のため來月六日來長八日八時三十分發列車にて南行の豫定だといふ

遼陽

海軍記念日に 祝賀會開催

遼陽官民有志は二十七日正午から公會堂に於て海軍記念祝賀會を催すと會費五十錢參會希望者は地方事務所、各區長、民會へ申込まれたし又小學校では當日講堂に於て日本海々戰の活動寫眞を兒童に觀覽せしむべく準備中である

管外に匪賊團

遼陽縣第五分局管内鵝鳴寺鄕團詰所に約十五名より成る匪賊團が包圍し交戰約二時間に及び團員三名重輕傷を負ふたが爲め鄕團の意氣阻喪せる間に鄕團の銃器十二挺を奪つて逃走したとの急報に接した公安隊では砲歩各隊百五十名を派遣捜査の結果十八日附近の山谷に潛伏中なりしを發見銃火を交へゐる内夜に入り賊團は暗に紛れて逃走した

攻防演習參加

第二師團の金州附近に於ける攻防

栗野地方課長

栗野滿鐵地方課長は二十日午後急行で來遼一泊の上廿一日朝南行した地方委員會は同課長來遼當日茶話會開催の上遼陽の現狀及將來について懇談する處あつたと

人事

▲山崎遼陽領事 二十日朝發列車で奉天へ

白塔だより

遼陽驛の貨物主任は最近何れも榮轉で現驛長田中幸英氏が着任以來既に三人の更迭、一番は西島君で現に小崗子驛長二番目が奉天貨物主任になり殆ど一日も勤務せず不眠症から神經衰弱となり妻君をバットで毆り殺した藤原君三番目の樫山君は大連運輸事務所今回榮轉後任は長春の貨物助役であつた外國語學校出身の三科君が第四番目に着任した▲藤原君が遼陽から一躍奉天の貨物主任に飛上つたのは異數の拔擢であつた▲何でも村上鐵道部長巡視の際發着貨物の數量運賃、人件費、經費を控除して何萬何千圓の利益ありとメモなしに流暢に部長に答へたのが頗る同部長の印象を能くしたものか間もなく奉天へ榮轉の電報を渡した時暫くは信じなかつたが驛長から精神的に忠實に之迄同樣勵けば大驛だとて心配はないと懇々說かれた時事實なれば私は失脚ですと語つて居たが奉天に赴任して間もなく不眠症に罹り續いて神經衰弱となり今度の樣な大事件をやつた▲人間は或程度階段を登る如く一段から二段と進んだ方が間違ひないが一足飛びには危險が伴ふ場合が多いと

鐵嶺

三地の意見一致 開原に通告 四地對抗競技問題

主催地開原の提案から前途に一抹の暗影を漂はせてゐた第五回鐵開四公抗陸上競技大會は既報の如く鐵嶺は四平街公主嶺と同一歩調を執り成るべく穩かに解決すべく眞崎社會主事が主となつて斡旋してゐたが四平街も鐵嶺と略同樣の意見であり公主嶺は再三再四熟議の結果開原提案の選手出場四種目には絕對反對の意思を表明し十八日鐵嶺に通告して來たので玆に於て鐵嶺、四平街、公主嶺の三地は公約に基き同一歩調を取つて開原提案に反對の態度を明かにしこの旨十九日開原に通達した、若し開原にして讓步せず飽くまでも自說を主張するに於ては當然決裂は免れざるべく過去四ケ年に亙つてファンの血潮を高鳴らせて來た本大會も本年の主催地開原から前例なき提案をしたので暗礁に乘上げたものであるが果して開原は如何なる態度を執るか本大會をして開催せしむるも不調に終らしむるも一に主催地開原の態度如何に在る

コート開き

全鐵嶺庭球選手の鶴首してゐた滿鐵松島町のコート開きは愈々來る二十四日に擧行と決定した出場希望選手は前後衛を定め最寄庭球部幹事に申込まれたしと今回は會費を要せず申込期日は來る二十四日まで

人事

▲石塚領事 十九日夜行にて赴連 ▲山田商議副會頭 同上 ▲橋太親吉氏 胃潰瘍の爲め絕對安靜を要し臥床中 ▲末廣榮二氏 二ケ月の豫定を以て九州方面視察の爲十九日出發 ▲藤井憲兵分遣隊長 北方視察の爲め十九日夜行出發 ▲板橋喜久治氏(瓦房店地方委員) 十九日來鐵視察

開原

龍潭寺へ遠足・青年團の催し

開原青年團にては既報の通り來る二十四日開豐鐵道威遠堡驛東北方約一里なる龍潭寺へ遠足會を催す事となつた日程は同日午前六時二十分公會堂前に集合、同七時石家臺驛發、同八時半威遠堡驛着、同九時半龍潭寺着、午後三時半威遠堡驛發、同五時石家臺驛着解散、會費は團員贊助員無料、團員外金六十錢晝食は團にて用意するが水筒は各自持參する事尚雨天の時は中止すると、龍潭寺は沿線に聞えた杏梨花の名所でその他芍藥、山百合等や瀧もあり春夏の候に於ける行樂の好適地である

川崎所長

川崎地方事務所長、三浦公費係は昌圖地方委員會開催に就き十九日昌圖へ往復

國安分遣隊長

國安憲兵分遣隊長は四洮線洮昂線方面視察の爲め十九日第十三列車にて出發

ハルビン

一面坡の邦人妻女自殺

東支東部線一面坡居住木材商玉川由の妻フイノ(二三)は十七日朝多量の鹽酸を嚥下し自殺し居るを發見した、同女は最近結婚したもので性來のヒステリーに加へて無味乾燥な田舍における不便な家庭生活が厭になり自殺したものと見られてゐる

競獵會の成績

ハルビン獵友會では去る日曜日を松花江對岸で春季競獵會を開催し大いに天狗ぶりを發揮した、この日集る猛者連十八名、對岸から鵬台子一帶に巣喰ふ鳥類の心膽を寒からしめた結果獲物五百六十六點これを人頭に分けて得點を採つた結果

甲組 一等六一點大引頭、二等五七點大谷、三等三十點橋本、四等三五點神田、五等三四點中賀

乙組 一等 一點西牧、二等三點ハ引頭、三等六二點山本、四等三八點村上、五等一十點間庭

獲物は主としてシギ、ウズラ類で少數の鴨もあつた

安東

滿鐵工事の遂行を歎願

滿鐵も昨年末の減收に依り地方施設と事業費に大斧鉞を加ふるの餘儀なきに至つて本年度安東關係の工事も昨年に比し半減するに至つた殊に昨年の工事が前年に比し七割程度であつた爲め一昨年に比し僅かに三割五分程度であり安東在住の請負業者は到底立ち行かずとし土建協會支部は滿鐵に對し嘆願陳情をするに至つたが其の一面工事の繰延べに依つて不利益を蒙る者は市民であり市民側からも既定計畫の遂行を要望する聲なるものあり依つて大津地委議長は市民側の要望を陳情すべく十八日朝出發赴連した

庭球大弓兩部 警察に新設

安東警察署員は從來柔劍道を通じて精神修養の鍛鍊に精進してゐたが今回庭球部と大弓部の二部を設置する事となり庭球コートも四番通魚菜市場前の廣場に設置する事となり目下起工中で大弓部は三番通五丁目の大弓場を使ふ事となつた庭球部の方面には相當腕達者もあり大弓部でも二段三段の猛者多數を有してゐる事とて兩部の發展は刮して待つべきであらう殊に庭球部はコート完成の曉は日頃服着用の堅苦い警官も純白の輕快なユニホームで白球を打交へ爆笑！哄笑の僅しい姿も見られる事であらう

營口

山梨司令長官

山梨佐世保鎭守府司令長官は十九日午後二時三十分來營海軍用地其他を視察し同日午後三時二十五分發にて離營した

栗屋事務所長

栗屋地方事務所長は事務打合せの爲十八日午後三時二十五分發にて滿鐵本社に出張二十日歸營

旅順

塚本長官巡視

塚本關東長官は十九日午前九時發室田祕書官、水谷地方課長、小原屬を隨へ工科大學鑑業試驗場、師範學堂の現度視察を行ひ正午一先づ歸邸、午後再び民政署、警察、金融組合、刑務所、法院等を視察夫れ〳〵管内事務一般狀況を聽取する處があつた

度量衡の檢査

關東廳では來る二十二日より六月十日迄旅順、金州兩民政署を通じ所轄管内の度量衡定期檢査を行はしめる事となり二十二日よりは旅順、二十八日からは金州管内を施行すると

運動會の合圖

來る二十四日旅順運動場に於て擧行される市民運動會當日開催合圖は午前七時煙火三發を打揚げ延期の場合は打揚げざる事となつた尚當日一般市民の男子出場者は千五百二十三名、女子は九十五名の他男女學生兒童を合し千三百七十五名總出場者三千九十餘名の健兒が五月晴れの大地に躍る

御めでた

▲明治町五ノ六 官吏戴本行三氏長男和男君七日出生

追悼

▲松島町二 會社員柴田秀太郎氏養父謹氏(七八)は十六日死亡 ▲金澤町一 軍人古川次郎氏二女雅子孃(二)同上

傳染病發生

▲日進町陸官二七 會社員森有太郎氏二女ユリ子(五)十九日赤痢と診斷さる

鞍山

木琴演奏會

大連に於て定評を博した世界的天才兒童岩井少年の木琴演奏會は勞働係主催の下に二十一日午後七時より鞍山小學校講堂に於て開催されるが會費は大人五十錢、軍人、學生、小人は二十錢である

店頭から盜む

十九日午後四時三十分頃鞍山北三條町和洋雜貨店野田洋品店々頭に於て一見二十歲前後の中國人少年が店員の眼をかすめ中折帽子二個を窃取逃走した處を日新寮炊事使用支那人某が發見追跡し本署に引渡したので現場に連行取調べ中である

富永製鐵次長

內地出張中の鞍山製鐵部次長富永能雄氏は大連經由二十日の朝歸鞍した

佐賀縣人會

鞍山在住の佐賀縣人會では十九日午後六時より敷島町扇屋旅館に於て春季總會を開催したが盛宴であつた

親鸞降誕法要

西本願寺では來る二十四日の日曜午後十時から宗祖親鸞聖人降誕會法要を執行する當日は佛教講話にお伽話其他餘興として趣向を凝らした寶探しの催しもある筈にて一等を探し當てた人には白米一俵を贈呈する由當日雨天の際は寶探しを翌日に變更する

海軍記念日に祝賀會

來る二十七日は海軍記念日に相當するので正午より實業協會堂に於て祝賀會を開催するが各團體では會費金五十錢宛二十三日まで取纏め地方事務所庶務係に申込まれ度し

井戸から死體

十九日午前五時頃鞍山北三番町一丁目四番地李寶山方庭内の井の中に支那人女の死體を發見し李は直ちに鞍山警察署に報告したので同署では松島部長が石川警察醫と同件現場に急行し死體を引揚げ檢視の後大塔に引渡した彼女は製鐵所新工作課機械仕上工伍樹川の妻陳氏(二〇)で原因は十八日午後五時頃伍が會社より歸宅し夕食のことから口論を起し八時頃就床し十九日午前四時頃起床し出勤の仕度等をなし家へ無斷家出したのであるが昨夜來の口論等に付き發作的厭世自殺をなしたらしいと

四平街

稻荷神社祭典

來る二十四五日の兩日四平街神社境內稻荷神社の祭典を執行する由にて餘興として二十四日の前宵祭に奉納相撲や二十五日は花界の美妓連が花車を挽出し三味や太鼓で囃し立て練り踊りを演ずると

フラワリリー美術展覽會 本社支局主催で

本社四平街支局主催の下に來る二十三四日の兩日當地中央大街輸入組合事務所階下に於て伊藤女史の手に係るフラワ・リリー美術展覽會を開催する、出品は扁額、掛け、屛風等五十餘點の多きに達し眞に絢爛の粹を飾るに足るものである、尚フラワ・リリー美術手工は最も斬新なる婦人の家庭に於ける趣味として近時內地各都市を始め大連市等に於て盛んに獎勵されつゝあるが當地は前記伊藤女史の齎らし來りたるものを嚆矢とするが近時當地にも同女史につき教を受くる者漸く多きを加へつゝある折柄本支局は斯道の發展に資するべく展覽會を開催するのである

歌扇一行開演

日本帝都の劇壇に誇る中村歌扇來滿目下大連、奉天の人氣を極度に沸騰せしめてゐるが此名優を四平街驛を素通りさしては四平街の體面に關するとあつて當地愛德會員の主なる人々が蹶起し交涉の結果近く同會主催本社支局後援の下に此名優の開演を見ることに略決定した夫れには現在の四平街劇場の内部を根本的に改造する必要ありとて同會員は總出動してこれが模樣替に着手する筈である

大和校コート

大和小學校々庭に設置されてある庭球コートは先日來より修理を加へつゝあつたが此程漸く終了したので同校職員は二十九日午後よりコート開きを催した

滿電の家族會

滿電安東支店では來る二十四日午前九時から鎭江山麓の大廣場に於て發電所と合同約四百名の家族會を兼て大運動會を開催する事となつたが競技種目は百、二百、提灯競走、抽籤競走、蹴球、二人三脚、騎馬、アヒル追ひその他數種を行ふ筈である

紅い夕日

◇金州消防組では關東廳から豫算を減額されたので此の程日本人消防手の月手當二圓の內から四十錢を組頭、小頭、支那人消防手等も皆一齊に減額支給されることになつた、恐らくこれが減俸の魁であらう【金州】

◇營業稅廢止問題で奉天に集合した各地の代表も官憲の一蹴に逢つて決議も力なく各代表はそれ〴〵引揚たが最近又復第二の運動により飽くまで目的の貫徹に努めんと十八日奉天商務總會より飛檄あり鐵嶺からは代表として孫廷峰、魏來臨兩氏が赴奉した【鐵嶺】

家庭

『男のやる事なら女だつてやれる』
歐洲戰爭を境に強くなつたドイツ婦人の話

ドイツ の婦人は歐洲戰爭を境として隨分變りました、強くなつたんですね、お巡りさんだらうと、自動車の運轉手だらうと「男のやれる事なら女だつてやれる」といふ信念の下にあらゆる職業に從事し、又男に劣らないだけの成績をあげてゐます、一方 日本の 婦人を見ますと未だに職業を持つた婦人を蔑視する傾向があるやうです。ドイツに だつて着物と芝居と遊びに日を暮す婦人がないとは云へませんが、概して一般に眞面目で、踏みつぶされたドイツをもり返さうとする努力が婦人の間にも眞劍に見えてゐます、ですから勞働によつてパンを得やうとする婦人は勿論、生活の脅威のない樣な家の 奥さん でも何か仕事をしやう、社會のためドイツのために何か盡さうとしてゐます、ですからドイツでは女學校なども單に家庭の主婦、所謂ハウスキーパーの養成が目的でありませんから、日本の女學校とちがつて程度も中學校と全く同じで家事とか裁縫とかにはあまり重きを置いてゐません、殊に職業婦人にとつて都合のよいことは社會施設の點で、子供を持つた職業婦人の爲に至るところに幼稚園があります、日本では幼稚園と云へば有產階級の奥さん方の一種の見榮から、又は遊びの邪魔になる位のところから 幼稚園 に入れるのが相當多いやうですが、ドイツでは中流以下の働く婦人達のために幼稚園が存在してゐるのです、ですから幼稚園は朝の八時半頃から夕方まで、それも乳兒から學校へ上る迄の子供を預かつてくれるのです、それも一ケ月三圓から五圓程度の保育料で、充分經驗と知識の豐な保姆や醫師が預つてくれるのですから職業をもつたお母さん達は安心して自分の職務に勵めるわけです。ですから有閑階級の奥さんで幼稚園に預けるといふのは まるで ありません、幼稚園の始祖フレーベルのその動機から考へて見ても、日本の幼稚園といふものは少し變てこなやうですね。(堀シャロテ夫人談)

病人の食餌
粥と重湯とスープの拵へ方

消化器の病氣や體の衰弱してゐる病人には第一に食餌に氣をつけなければなりません、普通の人と同じ物を少量與へるより適當に調理した流動物、お粥などを與ふべきです。次にその二三調理法を記しませう

粥と重湯 粥は白米五勺に對し水五合位の割合で煮ます、はじめ中火で沸騰するまで炊き、次にはトロ火で汁の吹出ぬ樣半開にして一時間乃至二時間位煮て食鹽少量を加へて供します、沸騰したら絶對にかき混ぜてはいけません、▲重湯は白米五勺をよく洗ひ水を切つて置き、水三合五勺を沸騰さした中に入れ蓋を半開にして三十分間煮沸して食鹽少量を加へ火を止めます、これを裏漉にして汁だけとるのですが約二合の重湯がとれます、粥と重湯を同時にとらうといふ時には精米一勺に水六合五勺の割とし煮沸を初めてから三十分後に食鹽を加へ、上汁は搬ひ取つて裏漉にかけ(重湯)あとに湯をさし充分軟かになるまでトロ火で煮てお粥にするのです

鰹節スープ 鰹節の削つたもの二匁、食鹽少量、醤油少量を用意します、鰹を一合五勺の水で煮出し裏漉しにしたものを食鹽と醤油で調味するのです。鰹節の代りに昆布を用ひてもよく下しぎはに味の素を加へると一層食慾を増します。

野菜スープ 煮汁一合五勺、人參二匁、玉葱五匁、三葉三匁、味の素、食鹽、胡椒各少量を用意致します、野菜はすべて微塵に切り煮出汁で煮て充分軟かになつた時火から下し裏漉しにかけて摺りつぶし野菜の纎維を去ります、味の素、食鹽、胡椒でお好みに調味するのです

娘の親から見た 信仰のある青年
職業は醫者か官吏ぐらゐを…… 大槻利子さんのお母樣の話
理想のお婿さん(二五)

大槻利子孃 大連婦人病院長大槻滿次郎氏長女▲大正元年十二月二十一日生▲旅順高女及び東京河村女學院國文科卒業

「私共の生國は「山梨」ですけれど本當は「山有り」で全くの田舎者なんでございますからとても滿足なお話も出來ませんけれど」

しかし 十數年前から能率的で經濟だからと家庭ではずつと洋服生活を續けてゐるといふ新らしい利子さんのお母樣は、編物や刺繍などが上手なだけでなくピアノなどもなかなか堪能だとの噂があります、しかも至つて靜かな方で、利子さんもお母樣に倣つてしとやかなお孃さんです、今春河村女學院を卒業して、御兩親の許に歸つて今では毎日人文學院に通つてゐますが、三度のごはんより讀書が好きといふやうに **向學心** に燃えて、縁談なんかには一向耳を傾けもしないさうです。でもやつぱり御孃さんですからピアノ、花、手藝なども稽古してゐます。

「毎日家庭欄を拜見してゐますが、この間脇屋先生のお話をよんで私も同感でございました、なかなかこの頃の青年には安心して娘をお上げ申すやうな方が稀うございますね、もつとも私は健康を第一にとりますが、眞面目で落付いた着實な方を望みます、それに何か **宗教的** な信念のある方、佛教でも基督教でも何でもかまひませんが何か一つしつかりした信仰を握つてゐる方なら何より安心と思ひます、酒を呑んでも呑まれないやうな方でなくてはいけません、本人さへ確りした人であれば財產や地位はどうでもいゝと思つて居ります、お姑さんはあんまりやかましい方でさへなければ寧ろあつた方が家の中に締りがついてよろしいやうでございますね、どこのおうちにでもそれぞれ家風とか習慣とかいふものがありますから、新らしく入つて來た嫁が何もかも新らしく替へて行くよりお姑さんに教へて頂いて其處の **家風を** 遵守して行つた方が夫にもよろこばれはしますまいか、でもこれは私一個の考へでございまして娘には未だ一度も申した事もございません、私自身が舊式な固苦しい家庭に育ちまして娘時代といふものをつまらなく過してしまひましたので、娘たちにはその眞似は致させたくないと存じまして割合に自由にさしてをります。でございますから結婚にいたしましてもなるべく本人の自由意志を尊重してやりたいと存じますの、親といふものはどうも自分の子をあんまり思ひすぎ干渉しすぎる傾が見えますが **相當の** 教養があり二十三四にもなつた娘ならば自分にも相當の考へがありませうからめつたに馬鹿なまねも致しますまい、でも利子は未だやつと二十歳になつたばかりで少々心許なうございますし、今年學校を出たばかりで一向何も仕込んでございませんからもう三年位みつしりいろいろ稽古さしたいと存じます、職業でございますか?醫者はやつぱりよく事情がわかつてゐますから一等安心でございますが他にはまづ官吏位のところでございませうか」(寫眞は利子さんとお母さん)

雑詠
草萌社同人 佐々木清子

山村のたまりの水は濁りゐて淺きみどりの楡樹うつせる
○
卒業の記念櫻の咲くと聞く母校を去りし幾年經にけむ
○
曉の鷄聞く頃にまどろみぬ果てるゝともなく想ひ疲れて
○
餞別の鏡覆ひにイニシャルを縫ひつゝ思ふ別るゝ日近さを
○
化粧おへて和み心や朝の茶の湯のみに唇の紅つきにけり
○
かりそめの風邪に臥す身は床の間の松のほゝけしも氣になりにけり
○
痛みやゝ止みたるまゝに臥してゐて生けなほさむと松を眺むる

子供の衛生
寢冷え・買食ひ・疲勞 これから特に注意を

▼…これからは暖かさが日に增し加はり殊に幼兒は就眠中手を伸ばし足を出し蒲團を脱ぐ事が多くなります、さうして夜半涼風が吹き來るとか曉の頃冷氣を覺ゆるときは寒さを感じ殊に寢冷に敏感な腹部はその爲に弱つて病氣の誘因となります、これと同じ意味で身體を雨に濡らしたとか、水「イジリ」のために衣服を濡らして身體を冷したとかいふ樣なこともこれからの病氣の誘因になります

▼…またこれからの飲食物は病因をなすものが多くなります假令消化のよいものでも分量を過ごす事は良くないがそれが不消化物であつたり腐敗に瀕いたものであつた場合は殊に危險であります、それでこれからの買食ひは非常に危險なものでありますから絶對に避ける樣にする事に越した事はありません

▼…疲勞といふ事は病氣と大いに關係あるもので身體の疲勞してゐる時は身體內の生活力が弱い外界からの刺戟に對して弱く體內に病菌でも這入れ、それと闘ふ戰闘力も弱くなつて居て疲勞してゐない時には何事もなく打ち勝つてゐた體內の病菌に直に打ち負けて病氣になるといふ事が多いからこれからの疲勞といふ事には大いに注意せねばなりません

ジョーゼットン
今夏、婦人の召しもの

うすもの、ジョーゼットンの持つ纎細な美しさと織物の涼しい感觸とを瓦斯織の着尺に巧みに應用したジョーゼットンと云ふのが二三日前から市內呉服屋さんの店頭に姿を見せてゐます、サラサラと着心地のよささうな、しかも柄の素晴らしさと絹物にまがふ位の染色の鮮かさで斷然人氣をよんでゐるやうです、いくら洗濯しても色が褪めず地風も變らずしかも幾ら汗ばんでもベタつかず皺にもならぬといふのですから今夏の婦人のキモノは斷然この品に壓倒されさうです、色は鳩羽、青磁、コバルト、鼠、紺等の系統、鐘紡自慢の專賣特許品で値段は五圓三十錢均一、大巾物で一丈五尺あるさうです(鈴木呉服店調べ)

日ノ丸號ノユクヘ (六十四)
次朗

太郎ヲ オドロカシタノハ オホカミ ノ ナキゴヱ ダツタ ソノ ナキゴヱ ハ ダンダン チカクナツテ クル

「オホカミ ノヤツ ボクヲ コウゲキ スル ツモリダナ、ヨシツ」太郎ハ テツポウ、キカンヂユウナド ヲ ヤウイシタ

オホカミ ノ カズハ スバラシク タクサン デ、グンタイ ガ セメヨセル ヤウニ ノツパラ ヲ ハシツテクル

臨時 花柳病豫防協會特報

治淋熱療器 特別宣傳

熱療器一揃 金五圓

救世的實費分讓は社會公衆の一福である。僅か一箇月小遣の價格で全快までに用ゐ得る最新の機械を購入出來るのであります。

熱の力で「りん病」を治す
「治淋熱療器」特許さる
發明者は一銀行家

淋病患者が常に經驗する如く、淋病は一度癒つたが最後、假令手當をしてもしなくとも必ず慢性になる。そして慢性になつた淋病は最早如何なる手當をしても根治するものでないといふのが、現代醫學上の定論である。然らば淋病は絶對に治らぬかと云ふに必ずしも左樣でない。彼のチブスその他高熱の病に數週間惱まされて居た患者が全快後偶然淋病を併治して、根本的に病根を絶つ事も現代醫學の認むる定說である。つまり淋菌は熱に對して非常に弱く、四十度前後の熱に逢ふと容易に死滅するといふ、淋菌特有の弱點に重點を置いて、職を賭し身命を擲ち數年間刻苦精勵して「遂に治淋熱療器」を案出して、治淋上に革新の烽火を擧げたものは實に一銀行家に過ぎぬ海老澤廣雄氏である。

同器の特色とする所は別項日本政府特許公報記載の如く「最も簡易に合理的に應用し、何人にても安全自由に使用し、よくその目的を達し得る」點であつて、如何なる素人と雖も何等の練習を要せず、即日合理的治療が施せる點である。要するに從來の藥物治療は凡て間接防禦的で、淋菌そのものに對して之を全滅する力がなかつたのであるが、熱療器はこの化學藥の行詰まりを打開して、直接淋菌そのものを死滅せしめて、原因的治療の效果を發揮したものと稱すべきである。

りん病不治論は化學藥の行詰り
藥物で全快せぬ理由

凡そ淋病藥位澤山な種類のある藥はなく、家傳漢方の類から、內服藥、輸入藥、洗滌藥、挿入藥、注射藥等について一々固有名を擧げる事は如何なる藥業家にも不可能であります。何故こんな澤山出來たかといへば、それは淋病その物が藥では治らぬためであります、他病の如く何病には何藥と適確に效く藥があれば斯樣に無數に現れる譯はないのです。で

漢方 や家傳の如き迷信に類するものは今日問題ではありませぬが、萬般の科學中最も進步せりと誇る西の醫藥學が如何なる治淋法を講じてゐるかと申しますと內服藥として殆ど **バルサム** か白檀油製劑に限られてゐまして、殊に前者は胃腸腎臟を刺戟し連用に耐へないのでありますが、頗る安價で一日分の原價數錢で足る處から、奸商の乘ずる所となり、有名藥中に之を主藥とせる者甚だ多く巧に藥九層倍の暴利を貪つてゐる物も少くない。又洗滌藥としてはレゾルチン水、硫酸タルリン水、次硝酸蒼鉛水、プロタルゴール等、挿入藥としてはペルーバルサム、硝酸銀等で油で練つたり固めたりした、頗る安價な藥を、博士學者の實驗例をそへて盛んに賣りだしてゐるのである是等の所謂最新藥、賣藥が如何なる效果ありといへば、それは

收斂 防腐の二作用で、收斂とは痛みを止め膿を減ずる作用、防腐とは讀んで字の如く腐れを防ぐ作用である。この二作用を繰返してゐると抛つておいても慢性になる淋病の事故、自然慢性となり痛みや膿や淋糸ニゴリ等は日に減少しつひには肉眼では見えない位になります。そして之を治つたと稱するのであるが、實際には治つてゐないのであります。何となれば暑さ寒さ勞働飲酒に逢ふと忽ち再發して一層苦しむか、婦人に感染して婦人諸病の最大原因となるのである、元來

淋病 は感染後次第に尿道の奥へ進行すると共に尿道の隔壁へ深く眞皮に達する部分へ無數の穴を穿つて、奥深く潜罩してゐるものであるから、內服藥によつて尿と共に放出せらるゝ藥效や、洗滌、挿入による效力では、淋菌の本據たる穴の奥へ達しないのであります、況んや此等の藥は前述の如く淋菌其物を殺す力がないのですから如何とも仕樣がないのである。最後にゴノワクチンの注射がありますがワクチンは赤痢チブスの如き全身の病には頗る有效ですが、淋疾の如き一小局部而も眞皮と表皮の間などいふ狹い部分には思ふ程の效力を發揮しません。然らば淋病は治らぬかといふに、これは最も論爭の多い所であります

が、偶然治る場合が非常に多いのでありまして、常に引用せらるゝチブス患者全快の例であります。此一點に於て淋病は

治る といふ事になつてゐます。これは淋菌その物が熱に對して非常に弱いからでありまして四十度前後の熱において完全に死滅するのであります。しかし如何にして淋菌を死滅せしむるかといふ方法は、いまだ發表されてゐなかつたのでありますが、今回一銀行家海老澤氏の手によつて此難問題が解決せられたので有ます。

日本政府特許公報

記載發表の原文

抑も淋菌は攝氏四十度內外の加熱により容易に死滅するものなるは斯界學者の汎く認證する所にして本案は是を最も簡易合理的に應用し何人にても安全自由に使用して克く其目的を達し得る特徵あるものとす（以上原文のまゝ）

實用新案登錄證

▶熱療器と特許局下附の登錄證書◀

圖入使用法 附屬品其他一式付 **金五圓** 地方小包料 內地無料 殖民地六十錢

分讓申込所 東京下谷中根岸七十一 **花柳病豫防協會** 振替東京七一三八番

慢性でも淋菌は熱の力で減滅す
素人に出來る熱療法

前述の如く淋菌の性能や潜伏場所や豫防法等は充分研究し盡されてあるが、潜伏場所が藥效の及び難き範圍に屬するため全滅が出來ないのである。盜賊の洞窟は判明したが、捕へ難いから逃がしてゐるといふのが現代治療學の程度である。然し前言の如く高熱患者の淋菌が全快と共に舊來保有せる處の淋菌を全滅させ全治する事は醫界一般の認むる處であり

高熱を利用して

淋病を輕快にする事は夙に學者の注目する處となつて、慢性淋の殊に惡化し排膿過多なるものに對しては一時凡ての治療を中止し、熱器法、熱座浴、熱水洗滌を施して爆期以上の效果ありとは、伯林大學のゲルハルト教授等の主唱せる處であつて、我國に於てもこの療法は屢々慢性患者に採用せられて顯著な效果を擧げてゐる處であります。若し諸君が排膿頻にて凌ぎ難き際に、試みに懷爐その他の方法により患部を溫めなば、遂に排膿を減じ輕快を覺えて、熱と淋菌の關係の一端を實驗し得る筈である。昔時骨を灼くと稱された

草津溫泉の入浴で

患者は淋菌を一掃した事は屢々實驗せらるゝ所であつて、此關係を目敏くも把握したのは實に海老澤廣雄氏であつた。氏は初めより理工の學に異常の興味を有し、器械の組立等に事業を擲つ事も屢々であつたが銀行奉職中當時花柳病法案が識者間に問題視されしと同時に自己も或る刺戟を受け如何に淋毒の恐ろ可きかを實地に見聞し何んとか此の病毒の一掃を圖る可く奮起したのである、凡そ發明家たる第一要件は人世有用の具と化し得るや否やを端的に見分ける眼識でありまして海老澤氏が淋疾撲滅の手段として熱其物に着眼した事は實に敬服に値するものであります。第二の要件は既に觸れた所を飽く迄追及する熱の人で有ります。海老澤氏は此志缺けるところなき士であります。第三の要件は相當な知識であります。氏は初より科學に對して深甚な興味を有してゐたのでありました。この

治淋界の殊動
海老澤廣雄氏
夫人內助の功も多大

前人未踏の地を拓く者に艱難は付き物である。生活に何等支障なく極めて安樂に其日を送つてゐた氏も、一度熱療器の發明に沒頭するや、初めは本職の片手間にやるつもりが、次第に熱中し來りて、遂には職を擲ち家計を顧みず、親戚故舊の諫言を斥け、一家を擧げて時に生死線上に彷徨せしむる事すら尠らしくはなかつた。この間にあつて貞淑を以て聞えた夫人さだ子氏は三人の幼兒を抱へて、よく辛苦に耐へ職人の嘲笑を忍び、時に質屋を傾け盡して發明用の材料を整へ、夫君をして今日の成功を贏ち得せしめたる功も亦頗る多大なるものがあつた。賢人に配するに貞良の夫人を以てす今日の成功豈偶然ならんや。茲に聊か記して推讃となす所以である。

上揭の寫眞は特許權と共に責任を明かにする爲め同氏が進んで提供せられたものである。

三者が渾然一體となつて、古今の大家が解決を終つて出來なかつたものが同氏の考案により完全な

治淋方法熱療器 となつた事は誠に偶然ではありませぬ。かくて氏は第一熱の發生を何に求むべきかについて研究を重ね、電氣、炭、ガソリン等を種々な方法で實驗したのであるが、局部が微妙なる局部であるから經驗的に出來ず、柔かな溫度と急激な熱度が直に出來て危險性がない爲めにはアルコールが最も便利なる事を發見し燃料は之をアルコールに取り、次に局部を如何に熱するかについて、數百回の實驗を經て、極めて巧妙なる裝置によつて、完全な溫度の調節と相俟つて、目的を達し得る方法を案出したのであります。裝置は圖の如く簡單であるが、效力は極めて確實で更に狂ひが生ずる恐れなく、急性患者は勿論の事、永年慢性で苦しんだ多數の患者も本器の使用により全快せし實例は枚擧に遑のない程である

熱療器の三大特長

(1)效果が極めて確實な事

チブス等の高熱は全身に亘るため淋菌絶滅に長時日を要し然も偶然的全滅であるが、本器による高熱は小局部に限られるため、白血球は急激に集中し來つて食菌作用を促し、治療期間の短縮確實にするのであります。

(2)益々快味を增進する事

本器による適當な熱度は局部に快味を與へますが慣行するにつれ益々增進して、遂には普通耐へ得べからざる四十度の高熱も何等の苦痛なく繰返し實行し得られます。

(3)熱度の調節が自由完全な事

熱度の調節は本器の生命で、低くも高くも思ひの儘に、直に出來る裝置になつて居ますから、使用上何等の危險はありません。

要するに熱療器は「淋菌は高熱に逢へば死滅す」との理學的根據に立つて、極めて心地よく然も安全確實に所期の目的を達し得るといふ理想的效果を具備してゐるのであります。

患者の心得べき 淋疾の諸相
急性淋疾、慢性淋疾 淋疾性婦人病其他

淋病はゴノコッケン即ち淋菌が尿道の粘膜に附着繁殖する惡性の傳染病で、一般に不潔の交接より感染致します。淋菌が尿道に侵入致しますと漸め尿道內に蟻の這ふ如きムズ痒さを覺え、三四日にして尿道癢痒感、灼熱感を覺え、排便時に疼みを增し、五日目頃には膿の出る期間を

急性淋疾と稱し

みと共に濃厚な膿を排出し、局部の不快と共に步行等に困難を感じます膿は最初は黃色ですが、日の經つと共に白色膿乳樣に變化して來ます、この痛みの激しい濃い膿この期間においては膿のために尿道外口即ち陰莖の尖端が赤く腫れ上つて熱を持つ事もあります。激烈な急性淋は時として淋菌が尿道を越えて睾丸を侵す事がありますこれを副睾丸炎といひ、全身に發熱惡感、戰慄を覺え、睾丸に激烈な疼痛を感じ步行は全く困難になり治療後精虫の產出が妨げられ、女子不妊の原因となります。で、よく藥屋などが「急性の中なら請合つて一週間位で治りますが、慢性のは慢性ですから少々長い」などと稱して金を捲き上げますが、これは皆嘘で、急性淋は假令どんな手當を致しましても

大抵慢性に移行す

るもので、慢性になると膿は日に日に薄く減少し大して痛まなくなり、僅な膿が連續排出する事もあり全く出なくなる事もある。たゞ淋菌が尿道の奥深く進行し、粘膜下の深部に食ひ込むからいよ〳〵治り難くなります慢性期に淋菌攝護腺を侵せば攝護腺炎、膀胱を侵せば膀胱炎、精系を侵せば精系炎、更に肛門を侵せば直腸淋となつて排便に甚大なる苦痛を感じて甚だ危險性を帶びて來ます。淋菌は元來

尿道、肛門、眼瞼等

の粘膜だけを侵すもの故、眼と肛門は殊更注意が肝要で、眼に入りますと急性血膜炎を起し失明する事があります、斯樣に淋菌の猛威は實に恐るべきものでありますが殊に急性期における病者の精神的煩悶は非常なもので、精神的に悲觀し意氣消沈、神經衰弱ヒステリーに陷るもの甚だ多く、中には自殺する者すらあり、時として發狂し不具となり、更に死を招くこともあり、更に

女子に感染せしむ

る時は複雜なる女子生殖器中に於て一層困難なる諸病を起し、膣炎子宮內膜炎、卵巢喇叭管炎等婦人特有の淋毒性疾患となります。膣炎は多く少女を侵し子宮內膜炎は婦人病の大半を占むるもので卵子が精虫を受け受胎しても、受胎卵が內膜內に正常に着座する事を得ぬ爲め不姙症を來す。卵巢喇叭管炎は月經困難、月經過多、下腹痛（帶）等を起して常に婦人を苦しめ不妊症、子宮外妊娠を起し更に恐るべき淋毒膿が、腹膜內に漏洩して來る事あれば、化膿性腹膜炎となつて一生を葬り去るのである。何れにしても淋菌を完全に一掃せず其儘體內に包藏する如きは道德上生理上恥ずべき蠻行といはねばならないのである。

特許公報に安全 自由に目的を達す と發表された熱療器

熱療器 を發明して以來同氏は古今の發明家が味ふ無限の感慨に打たれつゝ、同器を携へては知人の間を歷訪し、淋疾患者ありと聞く每に紹介を得て尋ね行き同器の使用法等を懇切に說明教授して無料貸與をなしたる處、使用患者は皆その效力の偉大なるに驚き、全快後同氏を訪れて厚く謝禮をなす者も澤山にあつたが、利慾に淡き氏は絶對に之を謝絶し物質的の報酬は氏の本意に悖る事と說いて、つき戾すを常としたのであつたが、かくしてあるべきにあらざれば同氏は遂に意を決して昭和二年中同器を携へて自ら

特許局 に出願し所定の手續きを履んで出願せる所越えて三年一月廿一日付を以て上段圖の如く登錄第一一三一〇六號を以て特許原簿に登錄せられ更に特許局發行特許公報を以て是れ亦別項上段掲載の如く、極めて明確に本器の特效を發表せられたのである

淋病になやみ 藥デ全快シタ人ガアリマスカ 直接淋菌ヲ殺スカノアルモノハ熱療器以外ニアリマセヌ

見らるゝ如く「…淋菌は四十度內外の加熱により容易に死滅するものなるは斯界學者の汎く認證する所」とあつて熱と淋菌の關係を明かにし「本案は是を最も簡易合理的に應用し」とあつて、熱療器の合理的なる事を記し、更に「何人にも安全自由に使用し」とあつて

素人に も何等の危險なく自由に使用出來る事を證せられ最後に「克くその目的を達し得る特徵ある…」と結んで淋菌驅除の目的を達し得る特質を述べてあるのである。いふ迄もなく特許局は發明に對する最も公正嚴格たる批判者であつて、其間に何等情實の介在を許さないのである。然るに斯く迄優秀なる推奬を示うした事は如何に熱療器の裝置が完全無缺のものなるかを裏書するに足るべきである。

淋菌と共に 無効賣藥の征服
博士學者が證明した以上の日本政府特許局の登錄證

特許局より別項の如き立派な折紙をつけられ、海老澤氏はこゝに初めて積年の苦心が酬いられたるに感謝し、いよ〳〵救世濟民のため、淋疾に患む者をことごとく回春の喜びを味はさしめん事を期し殊に從來世上の藥種業者たるものが淋病の不治に乘じて新藥賣藥の類を濫造し、博士學者の名において、ありもせぬ效能書の證明を連ね、あるひは實驗例と稱して怪しげなる患者の禮狀を蒐集し嘘八百を並べて盛んに患者を搾取する奸手段を防止せられん事を期せられ、一意熱療器が有する神の如き效驗をより事實に立證せんため、一切の博士學者の證明や患者の禮狀等はこれを連られざる事として、治淋界上に向つて堂々破邪顯正の戰ひを開始したのであります。

◆熱療器と他の療法即ち服藥洗滌等の方法と併用して差支なきやとの問合せもよくありますが、これは一向差支ありません。要するに他の療法はウミやイタミ等腐れを止める收斂防腐の手段であります、熱療法は直接淋菌そのものを殺す方法ですから、矛盾したり衝突したりする恐れは絶對にありません、唯餘り金錢を濫費せぬ樣御すゝめする次第であります。

幸ひに特許權 當會の主權に落ち
救世的實費分讓

頒布方法についても發明者海老澤氏はその理想を徹底せしむる爲め特に細心な注意を拂はれ、患者諸般の負擔を輕からしむる爲め專念せられ、再三の懇請にも拘らず之を營業者の手に渡す事を肯ぜられなかつたのである。三十圓、四十圓の高價となり、患者は六倍七倍の高價を支拂はされるは明かな話で、何等學術的に根據なき法外の器械等の價格を見れば營利藥業者の心理は判るのである。幸ひにも氏は本協會の主旨に讚せられ、特に特許に關する一切の權利を讓渡せられたのである。本會に於ても氏の念願と相俟つて**淋菌一掃てふ大目的貫徹のため金五圓實費無料と云ふ徹底振りを發揮して**貫意に添ふ事としたのである。希くば從來無效なる新藥賣藥の類に巨費を投ぜられ慣らせられし人は本器を使用して短日月に回春無病の健康體となられよ。

幾日位で治るか 服藥と效果比較

◆幾日位で治るかとの問をよく訊くが、幾日と明確に日限を切りたいのでありますが、明確に日數に切る事は遺憾ながら法律が許しません、然し熱療器は淋菌が高熱に逢へば死滅するといふ確實な理論に基いて發明せられたのですから、從來の藥劑の類と全然選を異にし、直接淋菌その物を殺すのです。ですから眞に治るといふ意味から、淋病にはこれ以外の方法はありません。從つて全治する期間も遙に短いのであります。

應答一束

全快者の禮狀や專門家の賞讚と共に種々本器に對する質問がありますが、相互の手數を省くため概括的に左記揭載して參考に供します

（問）私は醫術の心得は少しもありませんが熱療器は素人でも使用出來ますか

（答）素人の方は勿論どんな不器用の人でも簡便に治療出來るのが熱療器の一大特長です。

（問）御會の器械で婦人病も癒りますか

（答）熱療器は男子專用ですから女の方には使へません。

（問）私は遠方のものですが小包で御送り願つても途中で器械が破損する樣な事はありませんか

（答）器械は全部金屬製の上に堅牢な箱に入れてお送りしますから破損したり具合の惡くなつたりする憂ひは絶對にありません。

（問）私の惱んだ淋病もお陰で完全に全治しましたので不要になつて居る熱療器を現にこまつてゐる友人に貸してやりたいのですが……

（答）あなたの物ですから貸すのは結構ですが、念の爲め器械をよく消毒の上貸して上げて下さい

（問）感染して約二ケ月あまりのものですが熱療器を何日位使用すれば完全に癒りますか

（答）同じ二ケ月でも體質と病氣の進行程度にもよりますが、本器の實驗例によれば大抵十日前後で好結果を得ると思ひます。

（問）熱療器を使用すれば別に養生の必要は有りませんか

（答）如何に特許の器械を使用しても養生を怠つては全治は長びきます。淋病患者の攝生法の要點を擧げますと、一、酒、ビール類をのまぬこと。一、激烈な運動をさける事。一、房事をさける事。一、ワサビ、トウガラシの如きシゲキ物を食はぬ事。一、局部を清潔にする事。一、淫猥なる談話等を見聞せぬ事。

（問）廣い場所でなければ熱療器を使用する事は出來ませんか

（答）便所の中でも使用の出來る位の機械ですからどんな狹い場所でも祕密に治す事が出來ます。

淋菌を死滅せしむる 政府特許の治淋『熱療器』

一人の全快は十人の豫防となる

淋病は何故治らぬか、それは直接淋菌其物を殺す藥がないからである。然るに此執拗な淋菌も熱に對しては非常に弱く、攝氏四十度內外にて死滅する事は普ねく認められたる事實である。此事實を根柢として完全に熱を局部に送り淋菌を死滅せしむる新裝置を案出したる者は實に海老澤廣雄氏で、治淋上に革新の炬火を點じたものであります此熱療器の特色は特許局公報に記載せられた如く「何人にも安全自由に使用して克く其の目的を達し得る」點に存し、殊に他の療器と異り治療が頗る愉快で、少しの苦痛もなく、一度始めたら治る迄やめられないのである「一人の全快は十人の豫防となる」譯である故に、全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絶大の價値ある熱療器の實費提供の壯擧を敢行し以て花柳病の撲滅を期する次第である。

淋菌の巢窟を燒く 熱療器の實費提供

詳細圖解付使用法附屬品等一式付き **金五圓** 送料內地無料 殖民地は金六十錢 ハガキ申込次第嚴封發送

醫は仁術也療養は最低を以て誇りとせよ

注意

一、本器は特許局下付の公報にもある如く醫學の知識無き何人にも何等の危險無く安全に使用が出來ます故淋毒に惱む諸子は即時本器に依り全快せられたし。

一、本會は吾人の名譽と人格を尊重し往復文書等の秘密を絶對に嚴守尚御希望に依り變名匿名にて現品を送付しても差支へありません。

東京下谷區中根岸町（交番橫） **花柳病豫防協會** 電話下谷五三〇五番 振替東京七一七三八番

大阪支部 北區梅田驛際阪神電車南隣り阪神ビル十二號 電話北局四三七七番

橫濱支部 中區住吉町二ノ十八 電話長者町五七一一番

▼支部設置ある附近の諸君は直接支部へ
▼支部のなき地方の諸君並に振替、爲替或は代金引替等書面に依るお申込みは凡て東京本部宛に願ひます
▼治淋熱療器についての質問照會等は勿論支部長や地方取次店の希望者も直接東京本部宛に願ひます

共産黨の殘黨を一齊檢擧

資金と理論的作戰で援助す 學者や文士が中心

【東京二十日發】第三次共産黨大檢擧後其の殘黨にして逃走中のものが各地に於て黨員を募り工場の從業員を主として勞働者間に共産黨の宣傳を行ひ或は漸次同志に加へつゝあつたが、警視廳ではこれに對し各府縣警察部と連絡し着々檢擧に努めてゐた然るに去る昭和五年四月二十五日以後の東京市の電車從業員爭議當時に至り右爭議の裏面に巧に共産黨の手が操られてゐる事を探知するに至り當局では俄然大活動を開始するに至つた處が內偵の歩を進むると共に意外の方面に迄共産黨のナップ關係の手が延びてゐる事を發見し一網打盡に檢擧を圖つた、この網に掛つた者は左記廿一名の學者及び文士を中心とした知名士のみで殊に政界科學界の權威大河内子爵の令息を加へて居るが如き注目に價するものでこれ等は所謂共産黨員とは系統と色彩を異にしたもので何れも情を知りて共産黨、外部的に最も有力なる援助をなしたものでその主なる援助は運動資金の出資と共産運動の理論的作戰を教授したにある尙左記の中片岡鐵兵は大阪にて檢擧され大阪共産黨事件解禁と同時に記事掲載を解禁されたが他の者に對しては今二十日午後五時一切の記事の解禁を見たものである

僧侶出身	田中清玄	文士	片岡鐵兵
東大助教授	平野義太郎	同	增田英一
同	小宮義孝	工學士	石渡聰
同傳染病室技手	滋賀秀俊	文士	高田保
東洋大學教授	三木清	同	中野重治
法政大學教授	小林良正	同	岡本廣貴
醫學博士	佐野碩	同	永田一濟
新聞記者	武井一男	同	山田盛太郎
同	小澤正元	大河内子爵息	大河内信威
書家	村山知義	文士	藏原惟人
慶大學生	糸山定家		

以上の大部分は帝大系卽ち新人會系のものである、尙四月以來各地に於て起つた巡査殺傷事件は何れも彼等の指導に依るものである

ロシア共産大學卒業　同上　岩尾家貞（二八）
同上　府下練馬中外ガ一八九六
京大生　西村金次郎（二五）
神奈川縣中原町小杉八三五
京大生　田代文久（二六）
住所不定　唐澤清八
市外千歲村祖師谷四三三田中清
玄情婦　中本タカ（二八）
住所不定　後藤コシ
宮城タキ
熊谷チヨ

左傾俳優も檢擧さる 長十郎邸襲撃

各方面の檢擧と共に警視廳特高課ではこれ等中央委員と氣脈を通じてゐる俳優市川左團次一派の檢擧に手を延ばし、左團次配下の河原崎長十郎、市川小太夫等が入黨計畫を立てゝゐることと並に黨員と同居してゐることとが順次判明するに至つたので、昨年二月二十四日未明課員二十名を夫々變裝せしめ赤坂丹後町一〇四俳優河原崎長十郎事河原崎虎之助方を襲撃し同人及び同居黨員多田留次を逮捕した

共産黨員の使用した兇器

事件の度毎に警官を殺傷

主なる各所の被害

昭和五年四月二十九日午前七時五十五分頃戸塚署の巡査佐藤弘（四一）は共産黨員高木一郎事早大生錦島史郎を同行の途中全治五週間の

重傷を 負はせられた、同日午後八時二十五分頃市電自動車課新宿出張所休憩室に二人連の男が不穩ビラを配布逃走せんとするを淀橋署巡査市川朝雄が發見追跡格鬪となり頭部を鐵棒樣のもので亂打され一ケ月の重傷を蒙つた更に三十日午前五時半頃牛込區加賀町秀英舍印刷工場前で法大生金斗煥（二七）（鮮人）青木眞三郎の二名が不穩ビラを撒布せる三人連れの一人佐藤弘司（二三）を澁谷署岡本巡査が逮捕したが、依然警官

短刀を 以て左胸部を突刺された、越えて五月二日午後八時市外澁谷町所在市電自動車課澁谷車庫に不穩ビラを撒布せる三人連れの男を補止するとき石川秀（四一）は事務室に不穩ビラを撒布せんとする三人連れの男を制頃市外龜戸町市電柳島車庫で監督され夜に入つて午後十一時十七分（二三）の爲め示指並に中指を切り落署の高等係巡査蓮見安治は鳥海滋動車課大塚車庫附近において大塚一方同日午前十時五十分頃市電自生曾我正雄（二三）の爲め短刀を以て右下腹部を刺され遂に死亡した、て月島署高等係巡査吉一三が帝大京橋區佃島石川島造船所前においれ打撲傷を受けた同日午前七時頃け新聞紙包の

鐵管樣 のもので毆打さ逮捕の際神樂坂署加納高等係巡査

襲撃の手を緩めず五日午後八時半頃市外大久保町市電大久保車庫前に不穩ビラを撒布せる三人連の內共産黨員出版勞動組合員小高清（二三）小池四郎（二〇）の二名を淀橋署員が逮捕したが千本木秀松巡査は

棍棒で 毆られ全治三週間の負傷を負ひ、十四日午前七時半頃横濱市立花町横濱ドック前で不穩ビラを撒布せる二人を舊横濱驛前派出所の日渡、原島の二巡査が逮捕したが鋭利な短刀でそれぞれ負傷を受け、十七日午後七時頃市外練馬町東洋モスリン工場附近で不穩ビラを撒布せる早大生日黑國之助（二三）青山學院木村一義（二三）勞働者青木省吾（二四）工藤正雄（二三）松野德二郎（二五）の五名を板橋署員が逮捕したが、その際松本直藏巡査は

胸部を 刺され重傷、千田兵藏巡査は右手足に全治三週間の傷を負ふ等警官の被害は驚くべきもいがあつた

昨年メーデーを期し大暴動を計畫す

竹槍五百本揮發油廿二鑵押收 警視廳燒打も圖る

昭和五年五月一日の勞働祭を中心として共産黨員は各所に共産主義の不穩ビラを撒布し、全市の勞働者を共産主義化さんと企て、市電車庫、市營自動車々庫或は大工場等勞働者の集合せる場所に於て多くの不穩ビラをバラ撒いた、而してその一部は官憲に對するデモンストレーションとなつて現れ警戒の巡査多數を襲撃し

狂暴な る手段を縱にしたゝめ彼等の爲に死傷した警官は各地に於て非常の多數に上つた尙別報の通川崎亂鬪事件も彼等の計畫行動の一つであるが之れ等の主體は在京共産黨員であつて當日芝公園のメーデー參加者集合地を中心に大暴動燒打等を演ぜんと企てて幸くも當局探知によつて未然に之を防ぎ得たものである。メーデー當日の未明警視廳では非常警戒員一千餘名を芝口、三原橋、銀座裏の三ケ所に伏せ大警戒を行ひ一方代々幡町幡ケ谷一〇二二勞働者笹森幸一郎（二五）方を包圍し竹槍五百本、揮發油二十餘罐、赤旗三十數本外に短刀、ピストル等を押收して引揚げたが事件は共産黨本部よりの

指令に よつて勞働祭當日行列が芝公園より練り出す刹那に、約五百名の黨員、右の竹槍、赤旗、ピストル、短刀等を持つて押寄せ警官隊を目がけて襲撃し、一方揮發油隊を警視廳其他數ケ所に浴せて放火し燒打を行はんとしたものであつた、而して當局が未然に防ぎ得たのは共産黨一部からの指令に手違ひが生じた爲であつた

巨頭田中清玄を逮捕

ロシア共産黨から應援金を得て陰謀を圖つて大活躍

三、一五、四、一六事件の殘黨中新たに共産黨の組織を行ひ巡査殺傷事件、メーデー騷擾事件その他實行運動を開始した所謂第四次日本共産黨事件の巨頭と目された田中清玄（二七）は市外千歲村に潛伏中捕縛されたのであるが、彼は第二次共産黨以來、佐野學、市川正一其他當時の黨員に加入し東大法科を中途退學してレポーターとして黨の爲に働いてゐたが黨幹部の巨頭は總て收監され、殘黨僅となり黨資にも窮してゐた中本年春に至りロシア共産大學を卒業して歸朝した、今本文吉、岩尾家貞等がロシア共産黨よりの應援金を持ち歸り田中をインターナショナル日本支部長に推薦した、茲で田中は黨員中京大生田代文久（二七）同西村金次郎（二五）等と計り田代に川崎市のメーデーを擔當せしめ西村に東京のメーデーを擔當せしめて別記の如き騷擾を企て田中は部下の各大學專門學校生たる黨員を操縱して巡査殺傷事件を企てたのであるが、當時捕縛されたものは左の如くである【寫眞は田中清玄】

コンミンテル日本支部長東大中途退學
市外世田ケ谷大澤谷一、〇一六
今本文吉（二五）
市外千歲村祖師谷四三三野村ハツ（中本タカ）方
田中清玄（二七）

工專の運動會 工業專門學校の創立、記念運動會は二十日午前九時から同校庭で華々しく開催された、呼びものの各科抗藝技を中心に皆澤山のプログラムを進め、假裝行列の奇拔な趣向は殊に大喝采を博した【寫眞は假裝行列安來節組】

突如、昭和洋行を襲ふて五萬圓のモヒを押收

從來容易に手を下さなかつた密造の本據を突く

十八日午後一時石井大連署長は池內檢察官と密議の上司法刑事の總動員を行ひオートバイ三臺、自動車二臺に分乘し市內三笠町五番地東京製藥大連支店內合資會社昭和洋行を襲ひ大々的家宅搜査の結果石油鑵七個、大鑵二個に詰めたモルヒネ約五萬圓を押收し同時に事務所某外二名、職工岡部某外十一名を本署に引致、吉富警部以下刑事總係りで取調べを進め夜に入り更に物々しい活動に移つてゐる、右は複雜化せる或種の事情のため歷代大連署長が容易に手を下し得なかつたモヒ密造の本據を突いたもので、事件は意外の方面に進展を豫想されてゐる、合資會社昭和洋行の代表社員額賀龍一は病氣のため召喚を見合せてをり、總指揮格の堀某、技師長格の藥劑師金澤某及び出資社員二、三名は官憲の手が廻つたと知るや逸早く逃走し目下八方に手配、行方を嚴探中、なほ押收の藥品は精製モルヒネか、精製の過程、ある未製品かに就き滿鐵衞生試驗所に鑑定を依賴してゐる

表面賣藥製造を裝ひ嚴重警戒して密造 首謀者逃亡し多量隱匿

遂に檢擧の網が下りた昭和洋行は額賀某を代表社員とし逃走中の堀金澤外三名出資の下に合資會社を組織し多年に亘り上海、天津方面よりモヒ

原料を 密輸しては三笠町五番地の工場內で表面は胃腸藥其他の賣藥製造の如く世間態をつくろい密かにモルヒネの密造に從事してゐたもので南支方面よりの原料支給は元大連署司法刑事渡邊某がその任に當り、精製されたモヒは各國、各地に擴く密賣されてゐたものである而してこの種の紛々たる噂は久しい以前から巷間に流布され、歷代署長の手で幾度か檢擧の手を伸ばしたこともあるが、刑事が踏み込んだ際、製品は水に溶かして下水に流して犯跡を晦ましたり、工場門前に獰猛な番犬を配置して容易に人を近づけぬ手段を執つたりして

尻尾を 摑ませず、流石大連署も手を燒いてゐたものであるが、今回石井署長の手により、多年の積弊を排し敢然檢擧の手を下したものである、事件は目下のところ首謀者逃走中なので大して擴大を見ないが、多年密造に從事してゐただけに製品は可成り多額隱匿されてある見込みであつたが十八日家宅搜査では僅か五萬圓程度に過ぎず、必ず他所に隱匿してある見込みで事務員藤田某及び職工連に就き嚴重取調べてゐるが、何れも申合せたやうに知らぬ存ぜぬの一點張りで當局では取調べに困難してゐる

一家繁榮の秘訣

キング六月號に掲載された一家繁榮の秘訣三十ケ條、善く急所を穿つた名記事と名士識者が口を極めて推奬してゐる。

大相撲夏場所 七日目の勝負

【東京二十日發】
- 瀞光山（ひねり）銚子灘
- 綾の濱（足取り）羽後響
- 大和錦（寄り切り）錦華山
- 大島（寄り切り）武藏嶽

- 古賀浦（もたれ込）外ケ濱
- 高ノ花（寄り倒し）若瀨川
- 肥州山（吊り出し）寶川
- 高登（吊り出し）伊勢海
- 若葉山（押し出し）常盤野
- 綾櫻（寄り切り）太郎山
- 藤ノ里（寄り切り）清水川
- 出羽ケ嶽（寄り切り）鏡岩
- 錦洋（もたれ込）信夫山
- 新海（はたき込）幡瀨川
- 武藏山（押し切り）吉野山
- 天龍（寄り倒し）沖ツ海
- 能代潟（上手投げ）和歌島
- 玉錦（寄り切り）玉碇
- 雷ノ峰（寄り倒し）大ノ里

早廻り選手募集

- 募集人員　三組（一組二名宛）
- 選手資格　本紙愛讀者にして男子に限る
- 申込期日　當社販賣部宛、希望者は一組二名連名の上（住所氏名及購讀販賣店名）記入來る二十五日迄に

附記……選手に對し辨當料を支給し第一着者には銀製カップ二個を贈呈す、尙は選手は抽籤の上決定し詳細は電話（四七六七）滿洲日報販賣部

明大除名を慶應から提案か

愈よ成行が注目さる

【東京二十日發】リーグ戰の紛糾問題に關し慶應應援團本監督は二十日午前十一時學校當局に十九日夜のリーグ理事會の結果を報告學生側は二十一日明大側の回答を待つて學生大會を開くことになつたが、明大側が應援團暴行問題より出場遠慮方を申出されたに對し紛糾問題を楯に取つて脫退せん意向を傳へられ居るに關し腰本監督はこれを不都合極まるものとし明大側の出方如何に依つては二十一日のリーグ理事會にて改めて明大を除名すべしと提案せんとする強硬意見である

明大側は自重

【東京二十一日發】明大體育會は二十日午後委員會を開き對慶應紛擾につき野球部の態度を協議の結果先鋒連の慰撫によりリーグ脫退の強硬論を見合せ隱忍自重を申し合せこれを學生大會に報告した

應援團長に今後を嚴戒

【東京廿日發】過日の慶明戰直後の明大應援團の暴行につき所管四谷署は二十日午前明大應援團正副團長を召喚取調べをなしたが日淺後の事件とて暴行學生の氏名判明せず依つて今後を嚴戒して引き取らしめた

市議對記者野球戰

市會議員團對市政記者團の野球試合は來る二十四日（日曜日）午前十時より實業グランドに於て擧行されるが當日は觀覽者に粗菓の接待をなす、兩軍のメンバー左の通りである

▲市議團　月波口時島野村原谷月波川田本若仙井宮守澤二笠熊若仲相品野投捕一二三遊左中右同

▲補缺　市議團石本、恩田、記者團石川、原

▲市議團監督大內、主將宮崎、記者團監督吉川、主將鴇川

【記者團】川藤　勢中崎川川田　堤　谷　鴇三　能田篠長吉本　投捕一二三遊左中右

滿倶大商練習試合

滿倶對大商の練習試合は二十日午後五時より滿倶球場に於て古味青山兩氏審判滿倶先攻で開始したが四對三で滿倶勝つ
バッテリー滿倶、濱崎、山口、野田、大商工藤、堀部

大連一中敗る

滿洲地方修學旅行の途にある京城第二高等普通學校五年生は二十日午後三時三十分より大連運動場に於て大連第一中學校と陸上競技の對校試合を擧行したが二〇對一九の接戰で京城勝つ

廣島縣人會

福山師範學校學生七十餘名及び廣島師範生六十七名が見學のため來滿せるを機として春季親睦會を二十一日午後六時から連鎖商店街扶桑仙館で開くと

本社參觀（二十日）

海城東語學舍長田松龜吉氏引率同學舍生徒三十一名

大阪朝日毎日新聞にて高評

廿年間の經歷ある日本一の稱ある不思議の豫言は何人も知る

運命の天使
高島天象翁初來連
火柱の如き熱血の如き神妙なる活斷を以て指導す
今スグ御出でキット幸福へ
五月廿日より廿七日まで
午前九時より受付
大連日本橋ホテル

【東京特電】仙石總裁の容體は其後引續き良好であるがこの頃は病床を二階より新綠の眺め豐なる階下奥の間に移し總裁は頗る上機嫌で家人の肩に摑まつて庭前の紅白い草花を望みながら「いゝ陽氣になつたノウ……」と語りつゝ病床に座り、來訪の十河理事や鍋島秘書などを招き滿鐵本社より報告の事業狀態を聽取し元氣な口調でいろ〳〵質問を試みたりなどする。

……◇……

要談を濟ませた後十河理事が支那時局談をすると
國民政府も折角努力してゐるのだから動亂の解決が一日も早く行はれ蔣介石君の身邊の安全なることを希望する
と述べ、また鍋島秘書から在滿社員の心を込めた見舞狀などを讀み上げると
いや有難う、早くよくなつて大連に行きたいものだ、滿洲も青葉の時期で嘸よくなつたらう
と微笑んだ。

……◇……

主治醫大谷博士も「もう心配はない、しかし鬼角老齡のこと故無理をせぬやうに具々も注意して戴きたい」と語つた【寫眞は仙石總裁】

虹と兜虫 (131)

龍膽寺雄作 一木弴畫

鎧武者（三）

假舞臺では松旭齋天水の奇術がはじまって、一時興味の中絶した酒宴の席に、また新たな興味を投げかけて居るんでした。

それにしても、鎧武者の一件で人氣の中心になった三重塔の二階の、例の桟敷席はどうなったでせう？雪洞の灯りがまたゝいてゐるだけで、空ッぽです。戀愛問答で大分あぶない瀬戸際までこぎつけてゐた香川女史と玖須子爵、やっと苦太郎をつかまへて塔へ引ッ張り上げやうとした幽、翼と珊瑚の兄妹、實は、——鎧武者の一件におびやかされて、少々塔の中が怖くなって、内庭の泉水のきはの、白鳥家の酒席へとつれ立って引上げてしまったんです。

朱塗の太鼓橋の下の酒席は、假舞臺の餘興に今晩招かれた色んな其人達のために特にもうけられたので、その一部の、——丁度舞臺裏の階段口になったところを幔幕で囲って、言はば樂屋と言った恰好です。

賑やかな三味太鼓の莫迦騒ぎ。空の花火。——

が、丁度この時刻です。

寝しづまった虹見岬の漁業飛行場の格納庫の大扉が大きく左右に開いて、突然、もの凄じい發動機の爆音がナマコ板の囲ひを慄はせると、廻轉するプロペラアで氣流を渦巻かせながら、小形な複葉水上機が一臺滑走臺のゆるやかな傾斜を海へすべり降りて、やがて快速に沫を走らせると、そのまゝ輕々と夜の空氣の中へ浮上がるんでした。

風の凪いだ朧月夜。

おだやかな海。——

夜間飛行には絶好な天候なんですが、それにしても、今頃漁業用飛行機が不意に飛出すのも變ですし、と言って、この夜中に練習でもないでせう。

操縦者は？

おゝ！兜です。

油量計の指針がちょいと心細いだけで、でも、まア三十分や一時間はどうやら飛べるでせう。あとは申ぶんのない機の狀態です。速度計の針をグングンのばして、昇降舵をウンと仰向けると、虹見岬一帯の地形は明るい朧月の下に地圖ゝ様に縮まって、あとすざりを始めるんです。

寶石をぶちまけた様な港街の燈火。

櫻橋にかゝった玩具の様な船、兜島は？

おゝ、花見の宴たけなはな兜島は、盆景の様に海に浮いて、篝や電飾が盛りの花を浮かしまさに眺下に流れ去らうとしてゐます。

「騒いでアがるな、野郎らア」

風除眼鏡もつけなければ第一さつきのタンゴの舞踊衣裳のまゝ氣輕に操縦席へをさまった兜は、首をのばして下をのぞいてつぶやくんでした。

「ま、せいぜい騒いで過ごせ、花は年に一遍さア咲かれえんだ。」

さうして彼はふとつけ加へるんです。

「人生と春と同じさ。……」

「はてな」

太鼓橋の下の席でスルメの脚を嚙ってゐた十三郎が、思はず立上って、明るい櫻の梢越しに空を仰ぐんでした。

ブルルルン！

時ならぬ飛行機の爆音です。

「なアに？」

不審顔の噂。

「いや」

十三郎は熱心に朧月の空に飛行機を探して、

「妙だな、今頃飛行機が飛出すなんて！……」

さうして、ちょいと頸をかしげてから、ふと思ひあたった様に叫ぶんでした。

「あ！ちやア兄貴、お菊をおつかけるつもりだな、さうか。……」

柳壇

「母」 高橋月南選

長春 岡田初郎
添乳する母と無心の子の瞳

旅順 岡野榮丸
クラス會三人の母よく喋り
婚禮の新聞母校のことも書き

大連 文甲
入學の惱みへ母も一と苦勞

大連 水野良
我母の昔戀しい子守唄

皮口 杏樹房
母親の臍くりが來る獨身舍

大連 高木滿山
母親が見えて喧嘩は勝となり
姉より母がその縛乗氣なり
死んだ子を又思ひ出す乳が張り

旅順 柳生柳月
母國から歸った名所を姉に聞き
久濶へ母の話が咳になり

新刊紹介

▲東京パック（六月號） 價二十錢 東京府巣鴨町宮下一六六三番地 東京パック社

▲黄水仙事件（エドガ・ウォレス作） 著者は英國大衆文壇の大御所である本書は犯罪科學誌上に連載されてゐたのを單行本にしたのであるがその雄渾なる筆力は初めから息をもつかせず急テンポに異常なる迫身力を以てぐんぐんと人をひきつけ事件は事件を生み最後に至るまで解決の鍵を與へざる所など、確に讀んで面白い本である（價一圓十錢、東京市牛込區新小川町二ノ二十尖端社）

▲土曜、家庭講座講演集（關東廳學務課編纂） 價一圓、大連市紀伊町九十一中山文化協會

▲少女畫報（六月號） 價五十錢、東京市京橋區京橋三丁目東京社

▲刀劍研究（五號） 價五十錢、東京市下谷區𣘺町二ノ三南人社

▲八合（五月號） 價五十錢、東京市芝區新錢座町二十、八合社

▲協和（五十號） 價二十錢、大連市滿鐵社員會

▲草笛（創刊號） 價二十錢、東京市外練馬町三四八一無限詩社

けふの放送

華語初等科 第四十三課
滿鐵學務課 秩父固太郎

（一）1苹果2葡萄3桃4梨5果子6都是果子（二）1生的2熟的3吃熟的4行5吃生的6不行（三）1橘子2酸3酸不酸4很酸5柿子6甜7甜不甜8很甜（新字）●苹●葡●萄●桃●梨●熟●行●橘●柿●甜

大連 JQAK

五月二十一日午後七時

▲ニュース

▲華語講座 初等科第四十三課 滿鐵學務課 秩父固太郎

▲箏曲（千鳥の曲） 吉澤檢校作曲 中島雅樂之都編曲、獨奏正派家元中島雅樂之都、助奏瀧谷雅樂代、尺八森介山

▲同 （イ）私の見た夢、奥居賴子作歌、中島雅樂之都作曲、唄田代喜、伴奏中島雅樂之都（ロ）踊り子、葛原𦱳作歌、雅樂之都作曲、唄須田千代喜、伴奏瀧谷雅樂代、同井上雅爲千

▲同 （和歌之浦第一樂章） 坪内逍遙作詩、中島雅樂之都作曲、箏中島雅樂之都、同瀧谷雅樂代、同河崎雅榮、同井上雅爲千、尺八小笠原米山、同草崎圭山

▲同 （イ）虫の聲、久本玄智作曲（ロ）朧夜 久本玄智作曲、中島雅樂之都三絃作曲 獨奏中島雅樂之都、箏瀧谷雅樂代、三絃井上雅爲千、同河崎雅榮

▲尺八 都山流本曲春風 本手草崎圭山、同辻正一、替手森介山 同小笠原米山

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

五月二十一日午後六時二十五分

▲講演（一）學生訪歐飛行に就て 成毛基雄、（二）學生航空の使命 青年日本號正操縦士法政大學々生 栗村盛孝、（三）陸軍の唄 佐藤晴雄作詩海軍々樂隊作曲、法政大學合唱團▲連續講談（赤穂浪士砂浦五郎第一席） 寶井琴鴻▲掛合噺、（一）二ッ三ッ四ッ、（二）知ったふり 東清子、（三）都々逸同駒千代、（四）深川くづし 囃子連中▲レビュー（大阪より） ミス上海 大和（東乙女）音羽（辰巳潤子）、ホテルの番頭（門田あしゆ）、ミス上海（草笛よし子）其の他、伴奏寶塚少女歌劇A組管絃樂部、放送指揮高木數雄

人知れぬ苦惱 全快の告白

告白

氣持よくたい毒・ばい毒ひゑを下す

忘れもしない大正十年の春でありました。青年の私は一夜友人に誘はれ感興の湧くがまゝに遊里に參りました。

病毒の恐ろしさは知って居ましたがはじめての經驗でしたので何の豫防もしませんでした。

病氣を氣にしながらも忘れるともなく忘れて居ましたが三週間程の後局部に粟粒位のしこりが出來、續いて股の附根がふくらんで來ました。横痃ではないかと思ひましたがきまりも惡いし苦痛もなかったので棄て置きましたら、間もなくなほりました。二個月目位でした。時々微熱が出、頭が重く食慾も進まないので、神經衰弱かと思って醫師の診察を受けました所

梅毒の宣告 を受けました。しかも第二期で體一面の赤い斑を指された時私は色を失ひました。そこですゝめられて注射を五本して貰ひましたら皮膚の發疹はなほりました。

再發 翌年の春になりますと、今度は全身にポツポツ吹出物が出て來ました。前の注射ですっかり全快と信じて居た矢先此再發には實にびつくりさせられました。

總ての藥に失望 其後再注射もし、廣告で見た色々の藥を買って服みましたが病氣は一進一止で、はかばかしくありません。間もなく家庭の事情で已むを得ず結婚しました。

新妻に感染 言ふに忍びないが妻も同じ病に苦む身となってしまひました。私は、病苦と共に自責の煩悶で身も心も困憊の極に達しました。勿論其間もあらゆる藥、あらゆる療法を試みました。

良藥の發見 發見といひました所で、前からあったのですが、私の運命でせう、思へば無駄な苦みをしたものです昨年の秋のはじめでした。友人にすゝめられて毒掃丸を買ひました。今までに多くの藥にだまされた私は勿論大した期待は持ちませんでした。しかし三日ばかりの服藥で頭の重いのがなほり腰の痛みも去り氣分がとても爽快になりました。

偉效を示した毒掃丸 これはと思ったので、今度は眞劍に服藥をはじめました。便は眞黒になり、病毒がドシドシ下るやうに思はれます。氣持だけでなく皮膚の吹出物もだんだん減少し、抜けた髪の毛もそろそろ生えて來るやうになりました。

妻も服藥 そこで妻も毒掃丸を服みはじめました。私同様にメキメキ快方に向ひました。頑固な毒ですから辛抱強く服藥をつゞけました。年末に血液檢査を受けました所、陰性といふ事で、私は飛び立つ許りに悦びました。

遂に全快 しかし用心のため服藥をつゞけまして去る四月再度の檢査で無毒と判定され、こゝに初めて愁眉を開きました。私共夫妻は實に毒掃丸に救はれたのであります。